

III

市民自治基礎学習事業の概要



Ⅲ 市民自治基礎学習事業の概要

1 現代的課題学習活動

平和・人権、環境や女性問題など、現代社会において市民生活を営む上で、年齢や性別にかかわらず、普遍的な課題として学習機会を提供することにより、市民意識の啓発や地域の中で共に生きる地域社会の形成に必要な力を養うことを目的として開設した。

(1) 平和・人権学習

憲法、教育基本法の理念に基づき、世界の平和および人権の尊重に関する学習機会を提供し、共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として開設。

1985(昭和60)年度から開設し、当初は平和に関する学級と人権に関する学級を別々に開設していたが、平和と人権の問題が不可分であることが意識化され、1992(平成4)年度から両者を統合し、平和・人権尊重学級として開設されるようになった。

最近の事業の特徴的傾向としては、国際社会が複雑化し新しい平和のあり方が求められている中、平和学習が目立ち、人権学習ではIT社会を取り上げるものもあった。

(2) 男女平等推進学習

性別役割分業の払拭や女性の地位向上など、性による差別や人権に関する問題解決に向けた学習機会を提供し、男女共同社会の実現及び共に生きる地域社会の創造をめざすことを目的として開設してきた。

1992(平成4)年度からそれまでの「婦人学級」から「女性学級」へと名称が変更され、2003(平成15)年度からは女性の課題から男女が共に学び合う学習へと転換を図ることで男女共同参画社会の実現をめざす必要性から「男女平等推進学習」へと事業名を変更した。ここ数年の傾向として、「ジェンダーフリー」の視点から夫婦や男女関係のあり方を学んでいく学級が増えてきていたが、最近では、男女を幅広く捉えながら、テーマ設定や題材選択の上での工夫が進み、一步踏み込んだ学習プログラムの編成が行なわれた。多くの市民館・分館で、企画委員会を設置して内容が検討されている。

2 子育て・共育学習活動

子育て期に必要な諸課題に関して、継続的な学習の課題に内容編成して事業を実施した。学習課題としては、個々の家庭や親子関係が直面する事柄に内在する問題とともに、次の世代を生み育てるために親(市民)として避けては通れないと思われる問題のほか、最近では、親と子どもを取り巻く環境の著しい変化に伴う新たな課題の解決を目指す方向にある。また、ワークショップなどさまざまな学習形態を取り入れ、親(市民)同士の学び合いと新しいつながりづくりの中で進むように企画運営している。

(1) 家庭・地域教育学級

学齢期の子どもの成長や親子関係について学ぶことを通して家庭教育の充実をめざす事業として、教文・市民館・分館で19学級を実施した。

(2) 市民館保育活動

幼い子をもつ親の学習機会を保障するために主催事業に同伴幼児の保育を併設し、地域で支え合う子育て環境の醸成をめざす事業として、全館で実施した。保育併設は1950(昭和30)年代から婦人学級や生活学校などにおいて学習者相互の輪番制によって始められた。以降、保育対象事業は市民要望に沿って拡大され、現在では乳幼児学級のほか家庭教育学級・男女平等推進学習・識字学習活動や市民自主学級・市民自主企画事業などで実施されている。

(3) 保育ボランティア研修

市民館保育の担い手である保育ボランティアの養成及び資質向上を図る事業として実施された。

3 家庭教育推進事業

子どもを取り巻く地域社会の環境は大きく変化し続けており、完全学校週5日制の導入に伴う子どもの過ごし方や親子のコミュニケーションの取り方、大人としての地域のかかわり等、特に地域との連携に関することが課題となっている。

(1) 各区家庭教育推進協議会

推進協議会では、家庭・学校・地域の連携を前提にPTA家庭教育学級、自主グループ家庭教育学級等の円滑な遂行を図ることを目的に、各区で協議・検討した。

(2) P T A 等家庭教育学級

子どもを取り巻く環境は急激に変化しつつあり、家庭教育をめぐる諸課題の解決は急務となっている。PTAにおいても、さまざまな課題を取り上げ学習するような展開をめざすこととし、実りのある実施に向け、事前に説明会や相談に力を注いだ。傾向としては、子どもの安全、食育、携帯電話などITに関するものなどが多く取り上げられた。

(3) 自主グループ家庭教育学級

NPO、自主グループ等が行う子どもの理解や家庭教育に関する学級として開設されているが、実施にあたっては、プログラムの立案や講師選定などに関する相談対応等とおして、円滑な学級実施に向けた支援を行った。

(4) 子育て支援啓発事業

2001(平成13)年度から、核家族や少子・高齢化等により地域の情報が得にくい子育て中の親子向けに情報提供などを目的として取り組みが始まった。子育て情報誌作成や子育てイベントなどがあり、好評を得ている。情報誌づくりは、地域の身近な子育てに関する情報を収集し提供するための資料を地域の方々の参画により作成している。

(5) 子育てサポーターリーダー養成講座

地域における子育て支援に関する取組をよりよいものとするため、子育て支援活動経験者を対象として、地域の子育て支援者・グループをつなぐ子育てサポーターリーダー、コーディネーターの養成を目的として、今年度から新たに開設されている。

Ⅲ1 (1) 平和・人権学習

教文 (1) (平和・人権セミナー)

主題：「チベット」から現代を見る

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12・4	木	オリエンテーション	学級の目的と進め方について 世界人権宣言について	職員
2	18	木	チベット問題とは何か①	映画「チベット難民」鑑賞と講義	ビデオジャーナリスト 田中 邦彦
3	1・15	木	チベット問題とは何か②	映画「ジグデル-恐怖を乗り越えて」鑑賞 現在のチベット情勢について	フリーライター 長田 幸康
4	29	木	チベットの風土と文化	映画「ヒマラヤを越える子供たち」鑑賞 土地とそこに暮らす人々について	ダライ・ラマ法王日本代表部事務所 文化・広報担当 ルントック
5	2・5	木	ダライ・ラマの思想	映画「慈悲を生きる」鑑賞 チベット仏教とダライ・ラマについて	ダライ・ラマ法王日本代表部事務所 代表 ラクパ・ツォコ
6	19	木	東トルキスタンの現状	新疆ウイグル自治区での人権蹂躪・環境汚染問題等、報道されない真実	日本ウイグル協会 会長 イリハム マハムティ
7	3・5	木	インターミッション これまでの振り返り	これまでの学習を振り返っての自由討議 Part I	職員
8	12	木	おいしいチョコレートの 真実	私たちの豊かな生活の裏にある途上国の人権問題について	NPO法人ACE 事務局長 白木 朋子
9	19	木	紛争解決、平和構築の ために	アフリカ諸国で内紛や反政府暴動が止まない理由と平和構築への道	NPO法人日本紛争予防センター 事務局長 瀬谷 ルミ子
10	26	木	これまでの振り返り	これまでの学習を振り返っての自由討議 Part II	職員

- 開設場所 教育文化会館
- 時間帯 18:30～20:30 (2,3回目は～21:00)
- 対象 関心のある方
- 参加者数 33人 (男14人、女19人)
- 延べ人数 118人

幸 (1) (夏休み平和映画会)

主題：戦争体験に触れ、平和についての理解を深める

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8・6	水	映画会	①映画「火の雨が降る」鑑賞 ②川崎空襲パネル展示	「さいわい歴史の会」会員 (パネル展示協力)

- 開設場所 幸市民館
- 時間帯 13:30～15:30
- 対象 関心のある方
- 参加者数 120人

幸 (2) (子どもの権利を見つめなおす)

主題：子どもが安心して成長できる環境のため子どもの権利を考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・3	火	「川崎市子どもの権利に関する条例」の制定までの経緯や内容を理解し子どもをとりまく現状を学ぶことから、子どもが持つ「権利」とは何か、そしてそれを守るために大人は何をすべきかについて考える	「川崎市子どもの権利に関する条例」について①川崎市の取り組みを知る	市民・こども局人権・男女共同参画室 主幹 石川 美和子
2	10	火		「川崎市子どもの権利に関する条例」について②条例制定時の思いを知る	川崎市生涯学習財団 副理事長 小宮山 健治
3	11	水		公開講座(幸区地域教育会議と合同) 「子どもの成長をどう見守るか」	大妻女子大学 准教授 岡 健 NPO法人フリースペースたまりば 理事長 西野 博之
4	17	火		「川崎市子どもの権利に関する条例」について③条例制定時の子ども委員に聞く	ポヌール 圓谷 雪絵、高梨 晃宏 金井 康平
5	24	火		子どもをとりまく現状を知る① 外国籍を持つ子どもたちの今	元川崎市立小学校 教諭 田村 ゆき子 にほんごワールド
6	3・3	火		子どもをとりまく現状を知る② 学校現場から見てくるもの	元川崎市立小学校 校長 長井 節子
7	10	火		子どもをとりまく現状を知る③ 子どもの立場に立ち考える	NPO法人チャイルドライン支援センター 常務理事 山本 多賀子
8	17	火		振り返り	職員
9	24	火		まとめ 豊かな子ども時代を過ごすために	NPO法人フリースペースたまりば 理事長 西野 博之

●開設場所 幸市民館

●時間帯 10:00～12:00 (2月11日は13:30～16:30)

●対象 関心のある方

●参加者数 10人 (男1人、女9人)

中原 (1) (イラク戦争帰還兵アッシュ・ウールソン君と平和を語ろう)

主題：イラク戦争帰還兵が語る戦争の真実

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・7	日	イラク戦争の現実と平和の尊さを知る	イラク戦争の現実 戦争のない世界にするために	イラク戦争帰還兵 アッシュ・ウールソン ジャーナリスト 柴野 敏夫

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 37人 (男16人、女21人)

●延べ人数 37人

中原 (2) (なかはら平和セミナー)

主題：現代の戦争と平和

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・15	水	平和学習において必要な視点とは	現代の平和学習とは 人間の安全保障の視点から	立正大学 名誉教授 藤田 秀雄
2	19	日	基地をめぐる問題とは	横須賀基地の今(1) 軍港フィールドワーク	非核市民宣言運動ヨコスカ 新倉 裕史
3	22	水		横須賀基地の今(2) 基地をとりまく課題と市民運動の取り組み	
4	29	水	現代の戦争・紛争はどのように変容したか	「新しい戦争」の時代 国家間の戦争から紛争、テロへ	桜美林大学 教授 加藤 朗
5	11・5	水		国際人道支援の現場から スーダンの復興支援と日本	日本国際ボランティアセンター 佐伯 美苗
6	19	水	軍隊のあり方と世界の趨勢	軍隊のない国家を訪ねて	東京造形大学 教授 前田 朗
7	23	日	過去の戦争から何を学ぶか	軍医学校跡地で発見された人骨をめぐって (戸山公園周辺の史跡見学)	軍医学校跡地で発見された人骨問題を究明する会 鳥居 靖
8	26	水	平和運動のあり方	憲法9条を活用するために	前田 朗

●開設場所 中原市民館 他

●時間帯 主に18:30～20:30

●対象 関心のある方

●参加者数 35人(男13人、女22人)

●延べ人数 147人

●企画委員会 4回

●企画委員 6人

高津 (1) (あなたの「いのち」を守るために)

主題：平和で誰もが大切にされる社会を地域の学びから

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・26	日	生命尊重の観点から、戦争と環境破壊、激化する現代の貧困、様々な立場の人々の人権と命の危機への理解と、解決への市民レベルの協力のあり方を考える	不登校・ひきこもりの子どもたちへの支援の活動から学ぶ	NPO法人リロード遊悠楽舎 代表 明石 紀久男
2	11・1	土		世界の戦争、環境破壊、貧困などの実情を知り、平和と人権の意義を考える	フォトジャーナリスト 桃井 和馬
3	8	土		実りある高齢期のために～高齢者自らが創り、担ってきた福祉施設の実践	同愛会 RAKU管理者 丹野 貞子
4	16	日		心を病む人々への相談・支援活動	(財)メンタルケア協会 精神対話士 興石 邦彦
5	12・5	金		現代日本の貧困問題～ワーキングプア、ホームレスなどの人々の自立を支援	反貧困ネットワーク 事務局長 湯浅 誠

●開設場所 高津市民館

●時間帯 主に13:30～16:00

●対象 関心のある方 30人

●参加者数 42人(男20人、女22人)

●延べ人数 69人

●企画委員会 3回

●企画委員 3人

高津 (2) (メディアだけでは伝わらない「思い」を知る！)

主題：一人ひとりの悩みを知ることから始まる人権の学び

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・7	土	様々な立場の人々の自立と人権保障に取り組む市民団体の活動から平和と人権の意義を学び、市民としての協力のあり方を考える	外国につながりを持つ子どもたちへの学習支援、母語保障の実際	総合教育センター 指導主事 佐藤 公孝 もとカナリーニョ教室 指導員 山野上 麻衣
2	11	水		外国人女性のDV被害、人権侵害に対する市民による救援活動に学ぶ	カラカサン～移住女性のためのエンパワーメントセンター 山岸 素子
3	14	土		障がいのある女性が、自らの地域での自立と他の障がい者への支援に取り組む	NPO法人自立生活センター 東大和 理事長 海老原 宏美
4	28	土		環境問題への取り組みからアジア・アフリカなどの人々への民際支援事業へ！	NPO法人WE21ジャパン 理事長 郡司 真弓
5	3・8	日		日本における難民の受け入れと支援の実際	NPO法人難民支援協会 事務局次長 石井 宏明

- 開設場所 高津市民館
- 対 象 関心のある方 30人
- 参加者数 31人(男13人、女18人)
- 企画委員会 2回
- 時 間 帯 主に13:30～15:30
- 延べ人数 48人
- 企画委員 4人

宮前 (宮前平和人権セミナー～支えあい、ともに歩む人とまち)

主題：考えてみませんか？心のバリアフリー

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・14	火	いのちの大切さに気づき、ともに支えあって生きるために。心のバリアフリーについて考える	「エイズ・ハンセン病・肝炎・薬害被害者とともに生きる」	弁護士 中西 一裕
2	21	火		「心をひらく、とは」偏見や先入観をなくすために。心のバリアフリーとは？	フリージャーナリスト 鎌田 慧
3	28	火		「ミニパネルディスカッション」～地域で支えあうために、わたしたちは～	パネリスト まちづくり局施設計画課 職員 粕谷 由紀子 地域ボランティア活動家 塩田 捷治 コーディネーター 高津市民館 職員 新井 健司
4	11・4	火		「いのちを守る勇気」中絶・いじめ・虐待。なぜ小さないのちが脅かされるのか	映画監督 千葉 茂樹
5	11	火		「障がい者と家族によりそう中で」地域活動を通じて感じること	NPO法人「わになろう会」 理事長 新井 靖子
6	18	火		「障がいのある方と家族への心のケアを考える」	発達相談支援センター ケースワーカー 武居 光
5	12・2	火		「まちを歩いてバリアフリーを考えよう」	新井 健司

- 開設場所 宮前市民館
- 対 象 関心のある方
- 参加者数 74人(男21人、女53人)
- 企画委員会 6回
- 時 間 帯 14:00～16:00 (12月2日のみ10:00～12:00、13:30～15:30)
- 延べ人数 138人
- 企画委員 4人

多摩 (1) (キレル子どもたち)

主題：「キレ」ない、平和な社会と豊かな人間関係を築くために

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・24	金	今の子どもたちに何が起きているかを理解し、子どもたちとの上手な関わり方や、これからの社会のあり方について地域の中で考えることで、「キレル」子どもが「キレル」大人にならないためにどうすればよいかを考える	子どもが「キレル」とは？ 子どもの世界を中心に考える	川崎幸クリニック 臨床心理士 稲富 正治
2	31	金		教育現場から見た子どもたち	西菅小学校 校長 阪本 智子
3	11・7	金		「キレル」子どもとどう向き合うか？	江夏心の相談室代表 臨床心理士 江夏 亮
4	14	金		子どもたちから見える「大人」とは？ 子どもの視点で考えてみよう	かわさきチャイルドライン 副代表 澤畑 勉
5	21	金		今、わたしたちができることは？	教育・社会問題ジャーナリスト 横川 和夫

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 川崎市在住・在勤・在学の方

●参加者数 30人(男2人、女28人)

●延べ人数 96人

●企画委員会 6回

●企画委員 6人 ※(2),(3)の事業も含む

多摩 (2) (キレル大人たち)

主題：「キレ」ない、平和な社会と豊かな人間関係を築くために

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・29	水	近年、公共の場を中心とした大人同士のトラブルが増えている。子どもだけでなく、原因と実態を探り、各世代が抱えるストレスについて理解を深めることで、「キレル」大人にどう対応するかや、自分自身が「キレ」ないためにどうすればよいかを考える	大人が「キレル」とは？ 大人の世界を中心に考える	川崎幸クリニック 臨床心理士 稲富 正治
2	11・5	水		格差社会、日本の今 貧困層と言われる人たちの声を聞く	NPO法人自立生活サポートセンターもやい スタッフ 富樫 匡孝
3	12	水		ストレスを抱えながら働く人へ なぜ、上司は「キレル」のか？	労働ジャーナリスト 金子 雅臣
4	19	水		定年を楽しみにしている人もそうでない人も退職後のストレスを考える	健康・生きがいアドバイザー 村井 良三
5	26	水		まとめ	職員

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 19:00～21:00

●対象 川崎市在住・在勤・在学の方

●参加者数 25人(男3人、女22人)

●延べ人数 53人

多摩 (3) (世界人権宣言60周年記念・人権講演会「世界から見たニッポン」)

主題：共に生きる地域社会をめざして

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12・6	土	平和の大切さや自分たち にできることについて考 える学習機会を設け、市 民の人権意識を高める	DVD『軍隊をすてた国』の鑑賞 平和憲法を活かすコスタリカに学ぶ	ジャーナリスト・朝日新聞記者 伊藤 千尋

●開設場所 多摩区役所

●時間帯 14:00～16:15

●対象 川崎市在住・在勤の関心のある方

●参加者数 41人(男15人、女26人)

●延べ人数 41人

麻生 (1) (現代の貧困と格差Ⅱ)

主題：「子ども格差」を考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・11	火	格差社会の現実を直視し、子どもや若者をめぐる格差の現状や格差の拡大する社会について学び、格差なき社会への展望を探る	若年層をめぐる貧困 ～憲法第25条を考える	NPO法人自立活動サポートセンターもやい 理事長 稲葉 剛
2	25	火		子どもの貧困・格差を考える ～子どもを大切に作る国になるために	立教大学 教授 浅井 春夫
3	12・2	火		貧困の中の子どもたち	厚木児童相談所 児童福祉司 山野 良一
4	16	火		貧困化する子どもたちと家族	市民・こども局南部児童相談所 児童福祉士 保科 健
5	23	火		ネットカフェ難民 その後 ～ビデオを見て語り合おう	職員

- 開設場所 麻生市民館
- 対 象 関心のある方
- 参加者数 44人 (男15人、女29人)
- 企画委員会 4回
- 時間帯 18:45～20:45
- 延べ人数 112人
- 企画委員 4人

麻生 (2) (現代の貧困と格差Ⅲ)

主題：子どもの貧困

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・17	火	貧困と格差の違いや「社会として許容できない生活水準＝貧困状態」で生活する子どもたちについて考え、「子どもの貧困」が身近な問題であることを理解し、克服するためにできることは何か考える	子どもの貧困～日本の不公平を考える	国立社会保障・人口問題研究所 国際関係部第2室長 阿部 彩
2	24	火		生活保護の現場からみる子どもの貧困	幸区役所保護課 課長補佐 松浦 たづ子
3	3・3	火		保育の現場からみる子どもの貧困 ～子どもと家族をまるごと支える	全国保育団体連絡会 事務局長 実方 伸子
4	10	火		婦人保護施設からみる母親と子ども ～自分を生きるための出会いをつくる	婦人保護施設「いずみ寮」施設長 横田 千代子
5	17	火		子どもの権利と子どもの貧困	NPO法人子どもセンターてんぼ 副理事長 小塚 淳子

- 開設場所 麻生市民館
- 対 象 関心のある方
- 参加者数 41人 (男11人、女30人)
- 企画委員会 1回
- 時間帯 18:45～20:45
- 延べ人数 99人
- 企画委員 4人

Ⅲ1 (2) 男女平等推進学習

教文 (1) (歴史に学ぶ、いきいき人生！～岡本かの子と一平～)

主題：お互いを尊重し、認め合う人生をすごそう (女性視点)

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・16	金	岡本かの子・一平夫妻を題材に、互いの思想・価値観を理解し認め、支えあった彼らの考え方・生き方を学び、より良い関係を築き生きていくために大切なことは何か、忘れていたことは何かを問い直す	作品に込められたメッセージなどを読み解きながら、2人の実態に迫る	日本女子大学大学院 院生 近藤 華子
2	23	金		暮らしの中で生じた誤解や軋轢など、彼らはどのように対処したのかを学ぶ	
3	2・6	金		岡本夫妻が共同で作成した作品群を鑑賞する	市民ミュージアム 近藤 華子 職員 職員
4	13	金		一平の視点でかの子を考える	岡本太郎美術館 学芸員 佐々木 秀徳
5	20	金		時代を問わず存在する夫妻の問題について考える	近藤 華子

●開設場所 教育文化会館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 13人 (男8人、女5人)

●延べ人数 34人

教文 (2) (歴史に学ぶ、いきいき人生！～白洲次郎と正子～)

主題：お互いを尊重し、認めあう人生をすごそう (男性視点)

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・31	土	白洲次郎・正子夫妻を題材に、互いの思想・価値観を理解し認め、支えあった彼らの考え方・生き方を学び、より良い関係を築き生きていくために大切なことは何か、忘れていたことは何か、を問い直す	様々な資料や証言などを参考にしながら、2人の実態に迫る	作家 北 康利
2	2・7	土		暮らしの中で生じた誤解や軋轢など、彼らはどのように対処したのかを学ぶ	
3	21	土		旧白洲邸を訪ね、夫妻のたたずまいの一端から、二人の生き方を知る	郷土史家 山田 真也
4	28	土		強い信念を持つ女性であった正子。そんな彼女からみた次郎について学ぶ	
5	3・7	土		時代を問わず存在する夫妻の問題について考える	学習院大学 非常勤講師 田中 俊之

●開設場所 教育文化会館 他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 17人 (男9人、女8人)

●延べ人数 43人

幸 （自分へのごほうび講座）

主題：ココロもカラダもリフレッシュ！

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・22	木	ストレス社会の中で、見失われているゆったりとした時間を取り戻し、これまでの生き方を振り返りながら、これからの自分の生き方について問い直し、その中から自分らしく生きるために、何ができるのか、何が必要なのかを考える	オリエンテーション	職員
2	29	木		共に生きる	作家 元医療相談員 宮下 忠子
3	2・5	木		生き方を見つめて①	ソーシャルワーカー 辻野 恵子
4	12	木		ファンタスティックに生きる	作家 ファンタスティック・プロデューサー 久田 恵
5	19	木		心と体からのメッセージ①	気功師 カウンセラー 星野 稔
6	26	木		素敵に生きる 女性の心と体	コスモス女性クリニック 院長 野末 悦子
7	3・5	木		心と体からのメッセージ②	星野 稔
8	13	金		生き方を探して	元夜間中学校 教諭 松崎 運之助
9	19	木		生き方を見つめて②	ソーシャルワーカー 広岡 智子

●開設場所 幸市民館

●対象 関心のある方

●保育内容 自由遊び

●時間帯 10:00～12:00

●参加者数 33人（男0人、女33人）

●保育参加者数 17人（男13人、女4人）

●延べ人数 250人

●保育者 幸保育学習会

中原 （1）（かがやきセミナー～私もあなたも自分らしく生きるために）

主題：高齢化社会の中での男女共同参画を考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・9	木	男女共同参画の視点から高齢期に関する現状や課題を学習し理解を深めることで、個人として自立し、多彩な個性を活かして協力し、責任を分かち合える男女共同参画社会の実現に向けた啓発を行う	遺言・葬送・家族を考える	ジャーナリスト・雑誌編集長 碑文谷 創
2	16	木		DVD「ターシャ・テューダー～喜びは作り出すもの」視聴	職員
3	23	木		ボルチモアでのシニア世代の市民活動と介護問題を学び日本の現状と課題を知る	かながわ女性会議 安楽 いく
4	30	木		「自分たち」を取り巻く現状・問題点を話し合う	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代
5	11・6	木		まとめ これからの考える	

●開設場所 中原市民館

●対象 関心のある方

●時間帯 10:00～12:00

●参加者数 20人（男3人、女17人）

●延べ人数 83人

中原 (2) (かがやきセミナー パートII)

主題：日本と海外の女性にかかわる制度・法律・問題等を学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・20	木	男女共同参画社会の実現に向けて、日本と海外の女性の制度・法律・問題等を学び、現状と課題を把握する。また、海外の事情を把握することでグローバルな視点を育てる機会とする	DVD「スタンドアップ」視聴	職員
2	27	木		川崎市と日本の男女共同参画への取組みと課題を学ぶ	男女共同参画センター 館長 中村 立子
3	12・4	木		イスラム教社会の女性とアフガニスタンの現状を学ぶ	日本国際ボランティアセンター 谷山 由子
4	11	木		ツアーコンダクターから見たインド社会の女性について	(株)西遊旅行 ツアーコンダクター 矢内 由美子

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 10人(男2人、女8人)

●延べ人数 33人

高津 (1) (身近な「うつ」の話～パートナーと私の心は元気かな～)

主題：パートナーがうつにかかった場合を想定してよりよいパートナーシップを築く上で大切なことに気付く

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・5	木	はじめましての回	仲間について知る	職員
2	12	木	より良いパートナーシップを求めて	現代の夫婦の置かれている状況や諸問題について知る	日本家族カウンセリング協会 家族相談員 岡崎 チズル
3	19	木	身近な「うつ」について知る	「うつ」について知る1	精神科ソーシャルワーカー クッキングハウス 代表 松浦 幸子
4	7・3	木		「うつ」について知る2	川崎幸クリニック 臨床心理士 稲富 正治
5	10	木		「うつ」と共に生きる人たちの現場や当事者の想いについて知る	クッキングハウス スタッフ 松浦 幸子
6	24	木		クッキングハウスに行ってみよう!	

●開設場所 高津市民館 他

●時間帯 主に10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 34人(男5人、女29人)

●延べ人数 113人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 7人(男4人、女3人)

●保育者 登録ボランティア

高津 (2) (冬の体験型パパと子どもチャレンジ)

主題：子と親が共に育ちあう、父子の遊び体験

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・7	水	忙しい子どもと遊ぶ機会が少ない父親を対象に子どもとの色々な遊び体験を通じて、男性の家事分担とワーク・ライフ・バランスを考え、男性の家庭・地域参画を図る	子どもに語ろう、自分の子ども時代ふりかえりから今の子どもの遊びへ	冒険遊び場プレーワーカー 嶋村 仁志
2	10	土		子どもと一緒にフルーツカービング 東南アジア・タイの文化を知る	NPO法人KFV 岡澤 久美子
3	11	日		どんど焼きともちつき大会 (子ども夢パーク連携事業)	子ども夢パーク プレーリーダー
4	17	土		子どもと一緒に絵本の世界 絵本の選び方、読み聞かせに挑戦	NPO法人「絵本で子育て」センター 北 素子
5	24	土		焼きイモを通じたパパ同士の集まり 焼きイモ (子ども夢パーク連携事業)	NPO法人ハンズオン埼玉 西川 正

- 開設場所 高津市民館 他
- 対象 小学生までの父子12組
- 企画委員会 3回
- 保育内容 1歳半～3歳
- 保育者 登録ボランティア
- 時間帯 主に13:30～15:30
- 参加者数 12組24人 (男21人、女3人)
- 企画委員 2人
- 保育参加者数 1人 (男0人、女1人)
- 延べ人数 33組66人

宮前 (1) (女性も男性も素敵に輝くためにⅠ)

主題：男女平等かわさき条例の推進

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・29	木	男女平等かわさき条例第8条に基づく「かわさき☆かがやきプラン」Ⅲ「男女平等推進のための意識啓発」の重点事項6 (男女平等推進のための意識啓発) を課題とする	オリエンテーション・自己紹介	職員
2	6・5	木		川崎市の施策について	男女平等参画センター 館長 中村 立子
3	12	木		海外の方からみた日本の男女平等 (1)	NPO法人KFV 理事長 金 熙淑
4	19	木		海外の方からみた日本の男女平等 (2)	NPO法人KFV 運営委員 オレナ・クシュタ
5	26	木		まとめ	中村 立子

- 開設場所 宮前市民館
- 対象 関心のある方
- 企画委員会 3回
- 保育内容 自由遊び
- 保育者 宮前登録ボランティア
- 時間帯 10:00～12:00
- 参加者数 8人 (男0人、女8人)
- 企画委員 2人
- 保育参加者数 3人 (男0人、女3人)
- 延べ人数 42人

宮前 (2) (女性も男性も素敵に輝くためにⅡ)

主題：夫婦喧嘩はなぜするのだろう？

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・24	火	男女・夫婦間の関係を「夫婦喧嘩」という切り口で学習し、各受講者の環境に応じた平等観を認識するための一助とする	男女間の事実上の違い	NPO法人ファザーリングジャパン 東 浩司
2	3・3	火		現代における「女性観」 受講者のワークショップ	東京女学館大学 准教授 加藤 千恵
3	10	火		受講者各位の「女性観」に対する講師の講評とワークショップ	

- 開設場所 宮前市民館
- 対象 関心のある方
- 企画委員会 3回
- 時間帯 10:00～12:00
- 参加者数 13人 (男0人、女13人)
- 企画委員 2人
- 延べ人数 30人

多摩 (チャレンジ! 男の料理塾)

主題: 男性も厨房に入ることからはじめよう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・21	水	日常生活の中にある、男性は「仕事」、女性は「家事」といった固定的な役割意識の改善に向け、男性を対象に料理に焦点をあてた事業を実施することで、男性の積極的な家事参加への動機づけを図る	男を上げるイタリアン	イタリアン マッティート オーナーシェフ 佐保田 正人
2	28	水		本格パエリアにチャレンジ	料理研究家 米井 智子
3	2・4	水		大人のカクテルの楽しみ方	(株)あさ開 生産チームリーダー 玉川 聖士
4	11	水		第一部 男のもてなし料理 第二部 JAZZコンサート	第一部 料理研究家 関口 一美 第二部 岩見 淳三&YAYOI
5	18	水		温ったか 鯛のつみれ鍋	米井 智子
6	25	水		鱈の三枚おろしに挑戦	調理師 栗原 靖一
7	3・4	水		女性のお寿司屋さんを訪ねて	すし処「清雅」 清水 まち子
8	11	水		サークル活動に向けて	たま学習サークル連絡会 前会長 本城 正博

●開設場所 多摩市民館 他

●時間帯 19:00~21:00

●対象 20歳以上の男性

●参加者数 25人 (男25人、女0人)

●延べ人数 181人

麻生 (1) (ステキに働くヒントⅡ)

主題: 誰もが自由に自分らしい人生を選択するために必要なことを学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・31	金	誰もが主体的に自分らしい人生を選択するために必要なことを学ぶ	ライフプランニングからはじめる「働く私」探し	キャリアカウンセラー 斉藤 瑞穂
2	11・7	金		職場で求められるコミュニケーション技術を習得しましょう	産業カウンセラー 岡 智子
3	14	金		仕事と家庭の両立をめざして~ストレスコントロール方法~	
4	21	金		大変! 職場でのトラブルあれこれ	NPO法人労働サポートセンター 津田 秋洋
5	29	土		ビデオ上映と振り返り	職員

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 15人 (男0人、女15人)

●延べ人数 36人

麻生 (2) (ステキに働くヒントⅢ)

主題: 「働く」ことを通して自己実現を目指す

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・24	火	「働く」ことを通して自己実現するために必要なことを学ぶ	オリエンテーション ビデオ上映「あなたを応援します」	職員
2	3・3	火		「求職」の現場から~雇用の現状と戦略的思考	キャリアカウンセラー 斉藤 瑞穂
3	10	火		ビジネスマナーを知ろう! 面接の乗り切り方	産業カウンセラー 岡 智子
4	17	火		パート労働者・派遣労働者の権利と法制	NPO法人労働サポートセンター 津田 秋洋
5	24	火		「働く女性」とメンタルヘルス	産業カウンセラー 前田 美香

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 10:00~12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 16人 (男1人、女15人)

●延べ人数 62人

●保育内容 自由遊び・お弁当

●保育参加者数 10人 (男3人、女7人)

●保育者 ジャンケンポン

Ⅲ2 (1) 家庭・地域教育学級

教文 (1) (子どもがするお手伝いって?)

主題：子どもの成長と子どもが家庭でするお手伝いについて学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・20	金	子どもが家庭でお手伝いをする事で子ども自身が家族の一員であることの認識や家族としての役割を自覚することを学ぶ	お手伝いを通してお互いにより良い関係を作り出すことを学ぶ	帝京大学 教授 杉本 真理子
2	27	金		オリエンテーション	ポピンズ 職員
3	7・4	金		家事の中の料理を通してのお手伝いを学ぶ	栄養士 米井 智子
4	11	金		子どもがお手伝いをしたときの失敗や成功から学ぶ親の子どもへの対応の仕方	杉本 真理子
5	18	金		家庭だけでなく社会でできるお手伝いには何があるかを学ぶ	川崎市総合教育センター 幼児教育センター 職員 青柳 道子

●開設場所 教育文化会館

●対象 関心のある方

●保育内容 自由遊び

●時間帯 10:00~12:00

●参加者数 14人 (男0人、女14人)

●保育参加者数 9人 (男4人、女5人)

●延べ人数 48人

●保育者 ポピンズ

教文 (2) (子どもを取り巻く環境を考える)

主題：子どもの生活環境の基本となる居・食・住について学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・27	金	子どもの生活環境を居・食・住それぞれの現状を踏まえ対応を考える	オリエンテーション	ポピンズ 職員
2	2・3	金		子どもにとっての居場所の必要性を学ぶ	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫
3	10	金		子どもの食に関する環境を整える事を学ぶ	栄養士 米井 智子
4	17	金		子どもが考える家族像とはどのようなものかを学ぶ	帝京大学 教授 杉本 真理子
5	24	金		子どものやる気を視覚の視点で捉えたときの色彩の工夫を学ぶ	カラーセラピスト 川島 彩子

●開設場所 教育文化会館

●対象 関心のある方

●保育内容 自由遊び

●時間帯 10:00~12:00

●参加者数 12人 (男0人、女12人)

●保育参加者数 6人 (男3人、女3人)

●延べ人数 39人

●保育者 ポピンズ

幸 (子どもをとりまく環境を学ぶPart3)

主題：～私からあなたへ伝えたい命のメッセージ～

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・15	木	子どもたちが生きる力を身につけ、自尊感情を育むために、私たち大人はどうすべきか 子どもたちが生き生きと、笑顔で過ごせるような社会を作るために、私たち大人は何をすべきか 命・人権・平和・子どもの居場所などをテーマに子どもをとりまく環境を学び、受け継ぎ、受け取り、つないでいく役割を担う人材の育成を目指す	オリエンテーション	職員
2	22	木		私からあなたへ伝えたい命のメッセージ～子どものまわりを歩きつづけていま、思うこと～	教育ジャーナリスト 青木 悦
3	29	木		私からあなたへ伝えたい命のメッセージ～子どもとともに～	「子どもの味方相談」主宰 元世田谷区児童館 職員 澤畑 勉
4	6・5	木		もがれた翼PART12「ひとりぼっち」ビデオ鑑賞	職員
5	12	木		私からあなたへ伝えたい命のメッセージ～子どもは大人のパートナー～	弁護士 NPO法人カリヨン子どもセンター 理事長 坪井 節子
6	19	木		私からあなたへ伝えたい命のメッセージ～子どものいる場所で～	日本社会臨床学会 運営委員 小沢 牧子
7	26	木			
8	7・3	木			
9	10	木			

●開設場所 幸市民館

●対象 関心のある方

●保育内容 自由遊び

●時間帯 10:00~12:00

●参加者数 48人 (男3人、女45人)

●保育参加者数 5人 (男3人、女2人)

●延べ人数 256人

●保育者 幸保育学習会

日吉 (幼児と親の学級)

主題：地域でいきいきとした子育てを実現するために

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・3	金	学級の理解	オリエンテーション① 学級の進め方と保育の説明、自己紹介	ボランティア 職員
2	10	金	子どもの理解や子育てに関する様々なテーマについて同じ立場の親たちや講師、及び地域で活動するボランティアと学びあい交流し、これまでの自分の子育てを振り返るとともに、今後の地域でいきいきとした子育てをしていくための仲間づくりを進める	オリエンテーション② 話し合おう、自分のこと子どものこと①	職員
3	17	金		話し合おう、自分のこと子どものこと② ～講師の助言を得ながら、子育ての楽しみ・悩みなどを話し合おう～	帝京大学 教授 杉本 真理子
4	24	金		子どもの心と向き合うために 手作り玩具を作って子どもと楽しむ	どりーむ保育園 園長 山本 とく 子育て支援センター 猪狩 滋子
5	31	金		子育てと食事① 調理実習 (調理後、子どもたちと食事)	ヘルスマイト幸 梶ヶ谷 雪香 他3名
6	11・7	金		子どもと絵本の世界を考える	幸えほんの会 留目 知春
7	14	金		子育てと食事② ～子どもの好き嫌いを考える～	栄養士 折野 裕子
8	21	金		日吉地区っておもしろい ～自然、歴史、文化、子育て相談など～	日吉の「わっ」実行委員会 庄司 佳子 他5名
9	28	金		親子リトミックで体を動かしてみよう	ザーラカンパニーリトルドリーマー 吉川 みちる 鈴木 恵
10	12・5	金		学習のまとめ・交流会 ～学級の仲間で夢見ヶ崎動物公園へ～	ボランティア 職員
11	12	金		今後に向けて	

●開設場所 日吉分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 1歳半～3歳未満の子を持つ保護者

●参加者数 15人 (男0人、女15人)

●延べ人数 132人

●保育内容 自由遊び、お弁当

●保育参加者数 15人 (男10人、女5人)

●保育者 保育グループ「ぽっぽ」

中原 (1) (こどもの声を聴こう2008)

主題：自分らしい子育てとは～孤立した子育てから地域での子育てへ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・29	木	学級の趣旨の理解 アイスブレイキング	オリエンテーション 受講生・企画委員同士の交流	企画委員 職員
2	6・5	木	子どもの健康管理について考える	乳幼児期からの歯の大切さを学ぶ	歯科医 三上 直一郎
3	19	木	子どもの心の発達についての知識を得る	子どもの発達について 子育てのストレスをためないために	教育学者 牧 柁名
4	26	木	自分らしい育てについて考える	孤独な子育てについて考える 見失いがちな自分を輝かせるには	臨床発達心理士 石堂 志津子
5	7・10	木	いままでの学習の振り返り	学習内容の振り返り 手作りおもちゃを楽しむ	企画委員 職員

●開設場所 中原市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 2～4歳児を持つ親

●参加者数 8人 (男0人、女8人)

●延べ人数 28人

●企画委員会 3回

●企画委員 5人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 6人 (男4人、女2人)

●保育者 ぽかぽか

中原 (2) (子育てお父さん塾-お父さんの魅力倍増講座)

主題：父親の子育て参加を推進し、子どもとつきあう技を磨く

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	8・23	土	長時間労働で子育てに参加する時間の乏しいお父さん、時間があっても過ごし方のわからないお父さんを対象に、工作、料理、読書等を媒介に、子どもと付き合う方法を学び、父親の役割、家族のあり方を考える	オリエンテーションと科学遊び、科学への関心を高める	かわさきアトム工房 有辺 雅章
2	31	日		風船を使って、想像力を生かした遊び方を知る	風船ピエロ 守屋 隆
3	9・5	金		不登校の子どもたちとの交流の経験から父親の役割を考える	NPO法人フリースペースたまりば 理事長 西野 博之
4	13	土		子どもと絵本を楽しもう～絵本はコミュニケーションのツールです	中原図書館 職員 小嶋 春香
5	28	日		お父さんと一緒にお弁当をつくろう	料理研究家・栄養士 米井 智子

●開設場所 中原市民館

●時間帯 主に14:00～16:00

●対象 4歳以上の子どもと父親

●参加者数 12人 (男6人、女6人)

●延べ人数 41人

●保育参加者数 1人 (男0人、女1人)

●保育者 2人

中原 (3) (『家族の幻想』映像の中に描かれた家族の肖像)

主題：戦後から現在の家族の姿を映像を通して学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・23	金	家族をテーマにした映画をテキストに、戦後、家族がどのように崩壊していったのかを検証し、子育て世代だけでなく、多くの世代に参加を促すことで、家族という共同体をあらためて考える	小津安二郎監督「東京物語」を鑑賞し、家族の断絶等の問題を学ぶ	シナリオ作家協会 理事 脚本家 桂 千穂
2	30	金		森田芳光監督「家族ゲーム」を鑑賞し、変貌する現代の家族について学ぶ	桂 千穂 「家族ゲーム」プロデューサー 岡田 裕
3	2・6	金		戦後の映画史の中の家族像について学ぶ	桂 千穂
4	13	金		園子温監督「紀子の食卓」を鑑賞の後、今の家族の危うさを学ぶ	桂 千穂 アルゴ・ピクチャーズ(株) 細谷 隆広
5	20	金		ふりかえり まとめ	桂 千穂

●開設場所 中原市民館・市民ミュージアム ●時間帯 主に14:00～17:00

●対象 子どもを持つ親、または関心のある方

●参加者数 9人 (男2人、女7人)

●延べ人数 22人

高津（自分らしい子育て）

主題：体験型講座で子と親が共に育ちあう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・30	金	仲間づくり・居場所づくり	オリエンテーション・自己紹介 学級を理解し、仲間を知ろう	職員
2	6・7	土	父親の育児参加を通して意識を高める	親子体操、からだを動かそう 父親とのふれあいの時間を持つ1	親子体操自主クラブ 講師 鈴木 和子
3	13	金	自分らしい子育てを考える	カナダの親向けプログラム「Nobody's Perfect」を体験 子育てを振り返り、自分らしい子育てについて語り合おう	KRCファシリテーター 伊東 弘子 竹内 潤子
4	20	金			
5	7・4	金	地域情報を得る機会を作る	親子で一緒に絵本を楽しみ、感性を育む 地域の子育て支援グループを知ろう	NPO法人「絵本で子育て」センター 北 素子
6	19	土		父親とのふれあいの時間を持つ2 地域の子育て支援施設を知ろう	NPO法人フリースペースたまりば 理事長 西野 博之
7	10・3	金	自分をふりかえる 自己尊重ってなあに？	自己尊重トレーニング1 子どものことをどう感じてますか？	自己尊重トレーニングトレーナー 北村 年子
8	10	金		自己尊重トレーニング2 自分のいいところがしー自分をほめよう	
9	17	金	子どもと向き合うために 人権意識を養う	ワークショップ子どもと向き合うために ダメママ自慢とお互いアドバイス	早稲田大学総合研究機構 女性研究者支援総合研究所 安部 芳絵
10	31	金		川崎市子どもの権利条例のメッセージ 子どもの権利〇×クイズ	

●開設場所 高津市民館

●対象 2歳～未就学児を持つ保護者

●保育内容 自由遊び

●保育者 登録ボランティア

●時間帯 10:00～12:00

●参加者数 22人（男0人、22人）

●保育参加者数 15人（男6人、女9人）

●延べ人数 163人

橋（たちばな子育てセミナー）

主題：こどもにとって幼稚園とは

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・31	金	幼稚園入園を前に、幼稚園の役割と子どもの発達、親自身の生き方を探る	オリエンテーション 偏愛マップ	職員
2	11・7	金		いま、子を育てることは…	ジャーナリスト 青木 悦
3	14	金		グループ別活動	職員
4	21	金		子どものために…という前に	青木 悦
5	28	金		子育て、私の場合…	きらきらぼし 伊藤 美香 たけのこ 神谷 由紀子
6	12・5	金		他人事と思わないで、ドメスティックバイオレンスの現実	かながわ女のスペースみづら 事務局長 阿部 裕子
7	12	金		幼稚園ってなにをすところ？	総合教育センター幼児教育センター 小林 朝香
8	19	金		それぞれの10年後は？自分へのエールをおくろう	職員

●開設場所 橋分館

●対象 関心のある方

●保育内容 できる限り外に出てみんなで遊ぶ

●保育参加者数 13人（男9人、女4人）

●時間帯 10:00～12:00

●参加者数 13人（男0人、女13人）

●保育参加者数 13人（男9人、女4人）

●保育者 保育ボランティアグループ たけのこ

●延べ人数 77人

●延べ人数 77人

宮前 (1) (0歳からの子育て)

主題：地域内での子育てを通じた自分自身の成長

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・ 2	火	乳幼児期は親子で共に過ごす時間が多い故の楽しさ・苦しさがある。次々と対処に迷うことの起こりがちな子育てにあって子どもの成長はもちろんのこと、子どもを育ててくれる「ひと」「もの」「こと」に目を向け地域の中で自分自身の成長について考える	オリエンテーション・自己紹介	元保育士 田岡 秋女
2	9	火		自分・他人の子育てから考える (1)	つくしんこ主宰
3	30	火		自分・他人の子育てから考える (2)	
4	10・ 7	火		自分・他人の子育てから考える (3)	管理栄養士 高田 由美子
5	14	火		こんな時、どうしてる？	
6	18	火		地域への参加 (1) ～子育てフェスタの参加	職員
7	21	火		地域への参加 (2) ～地域子育て支援センター訪問	子育て支援センターページブル園長 渡邊 のりこ
8	28	火		地域への参加 (3) 地域活動訪問	辻井 真由美
9	11・ 4	火		地域への参加 (4) 地域活動訪問	
10	11	火		学習のまとめ	文 多恵
11	12・ 6	火		終了コンサート (地域・家庭教育学級 (2) と合同にて開催)	洗足学園音楽大学 准教授 渡部 亨

●開設場所 宮前市民館、他

●時間帯 10:00～12:00

●対象 区内在住のH19.4～H20.3生まれの子どもと親

●参加者数 40人 (男7人、女33人)

●延べ人数 845人 (終了コンサート参加者含む)

宮前 (2) (子育て応援教室)

主題：今を大事に子育てができるように、不安なことや心配なこと、今すぐ知りたいことを親子で体験又は学習する

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・ 6	月	赤ちゃんがいる時期にこそ自分の体の健康も考える	産後～更年期の体の変化や検診の必要性、助産師からみた卒乳・家族計画を聞く	宮前区役所保健福祉センター助産師 牛島 夏子
2	14	火	1～2歳頃の子どもにきちんと食べさせるにはどうすればよいかを考える	1～2歳頃の食事で、食べ歩き、遊び食べ、病気の時の食事について栄養士から学ぶ	栄養士 川村 京子
3	20	月	すこやかな心と身体を育てるために	自分の命も人の命も大切にできる心育てるには(医師の立場から)	北里大学漢方診療部 副部長 早崎 知幸
4	29	水	室内で過ごしがちな乳幼児期にできる、体を動かす方法を知る	親子でリトミックを行い、講師の指導の下、実際に体を動かす	リトミック講師 杉山 千代美
5	11・ 4	火	乳幼児期に家の中で起こりがちな事故を知る	家の中の事故・日頃の注意点・応急処置などについて学ぶ	宮前消防署 救急係長 阿波野 俊昭
6	10	月	おしゃべりのできない時期のコミュニケーションについて考える	親子のコミュニケーションのひとつとしてベビーサインを学ぶ	ママンベビー 金澤 晶子
7	12・ 6	土	他の子育て学級受講者との交流を音楽を通じて図り、地域の中での自分自身の成長について考えてみる	修了コンサート (「0歳児からの子育て」と合同開催)	洗足学園音楽大学 准教授 渡部 亨

●開設場所 平こども文化センター

●時間帯 10:00～12:00

●対象 第1子がおおむね2歳までの親子

●参加者数 50人 (男12人、女38人)

●延べ人数 252人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 5人 (男1人、女4人)

●保育者 宮前市民館保育ボランティア登録者

宮前 (3) (学齢期の発達障がい(LD、ADHD、アスペルガー症候群など)とは)

主題：学齢期の発達障がいを適切に理解する

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	1・15	木	学齢期の発達障がい(LD,ADHD,アスペルガー症候群)を適切に理解し、子の育ちの道筋を知り、解決すべき課題の整理ができる	脳の仕組みと発達との関係についての一般的知識	市民・こども局こども家庭センター所長 中山 浩
2	22	木		学齢期の発達障がいについて(地域での支援を考える)	NPO法人 らぼうる 代表 北川 千鶴子
3	29	木		学齢期の発達障がいについて(家族と子どもへのサポートを考える)	日本女子体育大学 准教授 雨宮 由紀枝
4	2・5	木		川崎の特別支援教育の計画と、サポート窓口の連携について	川崎市総合教育センター 特別支援教育センター 指導主事 佐藤 肇
5	12	木		それぞれのニーズに合わせた学習支援とは(学校で行なわれていること)	久本小学校通級指導学級 教諭 笹森 すみえ
6	19	木		家庭・学校・関係機関に望むこと 正しい理解と支援の拡大を目指して	助言者 1stサポーターズ 松崎 かおる むうじゅ 関 伊都子 ハッピースマイル 梶 直美 職員
7	3・2	月		【公開講座】 ADD、ADHDについて、当事者である講師から具体的な事例を聞く	NPO法人 大人のADD、ADHDの会 代表 白井 由佳

- 開設場所 宮前市民館
- 対象 学齢期の子を持つ保護者及び関心のある方
- 参加者数 32人(男1人、女31人)
- 延べ人数 147人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 1人(男1人、女0人)
- 保育者 保育登録者
- 時間帯 10:00～12:00

菅生 (1) (子育て・子ども・わたし～みんなでじっくり話し合ってみよう)

主題：子育ては喜びや楽しさと同時に悩みを抱える。話し合いで解決を

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・2	月	自己紹介 私の知っている私・知らない私	オリエンテーション・話し合いを進めていくにあたっての自己紹介ゲーム	赤ちゃんひろば「きらきらママ」 三星 とく子
2	9	月	子育ての中での出来事を話し合ってみる	子育ての中での喜び、戸惑い、不安、悩みを出し合い自身の気持ちを確認する	グループワーカー 辻野 恵子 三星 とく子
3	23	月	子育ての中の今の私を見つめ直してみる	子どもができたことでの生活の変化、マイナスの感情の源泉を客観的に見直す	
4	30	月	私たちの思いをラベルワークで整理する	自分の思いや仲間の思いを整理する時間を持ちにくい整理し捉え直してみる	参画はぐくみ工房 代表 竹迫 和代 三星 とく子
5	7・7	月	振り返って考えたことで少し違う明日をみる	子どもや家族、仲間との関係、自分自身のことを振り返り、今後のことを考える	三星 とく子

- 開設場所 菅生分館
- 対象 乳幼児をもつ親 子育てを応援したい人
- 参加者数 15人(男0人、女15人)
- 延べ人数 63人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 15人(男5人、女10人)
- 保育者 登録保育ボランティア
- 時間帯 10:00～12:00

菅生 (2) (親だって不安、その気持ち軽くしませんか！揺れる思春期の親子)

主題：親としての自分を肯定的に受け入れ子どもとの関係を今一度考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	10・23	木	お互いを知り合ひましよう	受講者同士の距離感を縮め安心して自己開示もできるような学級の雰囲気づくり	職員
2	30	木	あるがままの自分を受け入れていく	ネガティブな感情も自分の大切な気持ちだということを理解していく	ルポライター 自己尊重トレーニング・トレーナー
3	11・6	木	もっと自分を好きになるために	受講者同士がお互いの感情を受け入れることで自分をも肯定的に受け入れていく	北村 年子
4	13	木	子どもの気持ちを感じてみませんか	ロールプレイで子どもの気持ちを体験し子どもへの理解、気づきを深める	参画工房はぐくみ 代表 竹迫 和代
5	20	木	子どもの気持ちと自分の気持ち	子どもの気持ちを理解した上で自分の気持ちとどう折り合いをつけるかを考える	NPO法人フリースペースたまりば 理事長 西野 博之
6	27	木	これからの子どもとの関係を考える	全体を振り返りながら自分を見つめ子どもとのこれからを考えていく	職員

- 開設場所 菅生分館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 思春期の子どもとの親と関心のある方
- 参加者数 24人(男1人、女23人)
- 延べ人数 96人

菅生 (3) (子育ての中の今を楽しく)

主題：初心者ママは悩みが多い、先輩たちの体験を聞き成長していく

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・6	金	オリエンテーション 自己紹介	保育ボランティアとの交流を通して子どもを支えてくれる地域の人の存在を知る	元ママの寺子屋 代表 生駒 みを
2	13	金	子育ての中の色々な思いを出し合ってみる	子育ての中でも戸惑い、悩み、喜びなどを同じ立場の人同士共有する	
3	20	金	先輩ママに聞く初めての 子育ては誰でも一緒	様々な活動している先輩に初めての子育ての気持ちや仲間や活動の幅を広げたか	カンガルーねっと 足立 直里
4	27	金	子どもともっと楽しく遊ぼう	親子遊びの支援をしている方から遊ぶ楽しさや遊びのアイデアを聞く	親子で一緒に外遊びの会 久保 浩子
5	3・6	金	うちの子もよその子も一緒に楽しく遊ぼう	親子で一緒に遊びを楽しむ、自分だけでなく、よその子も一緒に遊ぶ体験をする	
6	13	金	子育てをもっと楽しもう ～悩みも辛さも人生	長く親や子に関ってきた保育園長に悩みを受け止めてもらい親として成長をする	元川崎市立保育園 園長 山手保育園清水が丘分園 園長 増田 栄子

- 開設場所 菅生分館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 関心のある方
- 参加者数 15人(男0人、女15人)
- 延べ人数 67人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 16人(男10人、女6人)
- 保育者 登録保育ボランティア

多摩 (1) (ぴよぴよ学級)

主題：0歳児と五感を使ったコミュニケーション

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・13	金	いろいろな視点から自分の子育てを考える機会を持つとともに、言葉を持たない時期の子どもたちと五感を使ったコミュニケーションを学ぶことにより、よりよい親子関係を築く	自己紹介/オリエンテーション 講演「母という立場での社会参加」	職員 NPO法人ままとんきっず 理事長 有北 いくこ
2	20	金		身近なものでおもちゃをつくろう 先輩ママと話してみよう	姉ちゃんサロン主宰 保育士 姉崎 恵子
3	27	金		触れることから親子の絆を深めよう 「ベビーマッサージ」	ベビーマッサージ 講師 金澤 晶子
4	29	日		パパも一緒に心を癒す 「フルーツ・ミニコンサート&ベビートリック」	親子リトミック・音楽療法トレーナー・雅音楽教室 主宰 山本 雅
5	7・4	金		子どものこれからについて学ぶ 「1、2歳のころとからだ」	地域子育て支援センターにししゅくがわら 主査 奈良 眞澄
6	11	金		まだ、言葉をもたない子どもと手によるコミュニケーション 「ベビーサイン」を学習しよう	NPO法人日本ベビーサイン協定認定 講師 成田 千恵
7	18	金		離乳食・幼児食を楽しんで作るスキルを学ぶ食育「食べることを楽しもう」 ふりかえり「子どもと楽しく暮らすためには」	栄養士・食育コーディネーター 林 恵子 職員

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 0歳の子ども(0ヶ月以上)と保護者

●参加者数 21組(男0人、女21人)

●延べ人数 132人

多摩 (2) (聞こう!話そう!子育て☆しゃべり場)

主題：子育てについての悩みや問題をおもいきり話そう

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・5	木	自我の芽生えてくる時期の子どもに対する日常的な悩みや疑問について、まず、思いのたけを話し、また、人とつながることで解決の糸口をみつけていく	自己紹介/オリエンテーション 「専修大学心理教育相談室から一緒に子育て」日頃気になること、聞いてみよう!話してみよう!	専修大学 教授 吉田 弘道 職員
2	12	木		家庭「幼児の食事を作って食べながら、食の話をしてしよう!」	栄養士 中尾 由紀
3	19	木		地域1「こどもの外遊びについて体験して話そう!」	プレーリーダー めだか
4	26	木		行政「多摩区の子育て支援・こんなことをしています」	多摩区役所子ども支援室 主幹 福土 律子
5	3・5	木		地域2「地域の子育て応援団!頼りになる先輩がたくさんいるよ」まとめ	子育て支援会議のみなさん 職員

●開設場所 多摩市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 未就学児の保護者

●参加者数 14人(男0人、女14人)

●延べ人数 37人

麻生（子育て・自分育て）

主題：自分らしく生きて、自分らしい子育てを

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	5・13	火	子育てに伴う、悩みを共有し、子育て仲間をつくる	オリエンテーション・保育説明 親子で自己紹介	保育ボランティアグループ ジャンケンポン 職員
2	20	火		親子でつながり遊び・造形遊びⅠ	表現教育インストラクター 篠 秀夫
3	27	火		絵本を通して子どもと楽しく向き合う 絵本の魅力、絵本の力	おはなしかご語り手 城内 三枝子
4	6・3	火		子育ての社会的状況から親子が共に育ちあ うために何が必要か考える	川崎幸クリニック 臨床心理士 稲富 正治
5	10	火		子育てで自分が抱える悩みを共有する	
6	17	火		五感を通して自分再発見・子ども新発見	太陽の子芸術教育研究所 松本 光世
7	24	火		食育 2歳から3歳児の食生活について	管理栄養士 室賀 伊都子
8	7・1	火		親子でつながり遊び・造形遊びⅡ	篠 秀夫
9	8	火		身近な材料で楽しいおもちゃづくり	おもちゃコンサルタント 荻須 洋子
10	15	火		保育報告 これからのネットワークづくりにむけて	保育ボランティアグループ ジャンケンポン 職員

●開設場所 麻生市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 区内在住 保育対象児のいる方

●参加者数 21人（男0人、女21人）

●延べ人数 160人

●保育内容 自由遊び・お弁当

●保育参加者数 19人（男10人、女9人）●保育者 ジャンケンポン

岡上 (地域で楽しく・共・育・ち II)

主題：親・子ども・地域が共に学び、育ち合う関係づくりを考える

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	9・19	金	お互いを知り交流し、学級を理解する	オリエンテーション	保育グループ ジャンケンポン 保泉 雅子 浜島 尚美 職員
2	26	金	親子で心を遊ばせる	「親子でおと絵がたりを楽しむ」 民話や絵本の魅力を実感する	おと絵がたり 代表 加藤 妙子 麻生図書館 館長 鈴木 隆
3	10・3	金	「共育ち」を学ぶ。 地域の講師を通して子どもたちが育ち、家族が暮らす地域を知って、つながり合う	絵本を読んでもらう楽しさを実感し、 絵本の持つちからを考える	ゆりの子会 世話人 高柳 芳恵
4	17	金		7歳までの通過儀礼の映像を見て、地域が大切にいのちを紡ぐことを話し合う	元民族文化映像研究所 事務局 大江 純恵
5	24	金		「ママのセンスオブワンダー」 草花遊びをしながらママ自身の「私の五感」を再発見する	ナチュラルリスト 高柳 芳恵
6	11・1	土		「岡上の秋の大地の恵みを味わう」 分館菜園の収穫をし、味わい、食育を考える	郷土岡上研究家 鳥海 輝治 すぎのこ保育園 園長 川名 初代 職員
7	7	金		「岡上の子育てを楽しいものに」 保育園のDVD「岡上に育つ」を見て、考え、話し合う	すぎのこ保育園 園長 川名 初代
8	21	金		「共育ちってどんなことかな？」 ヨガや保育報告から話し合う	ヨガ研究家 鎌谷 蓮衛 保育グループ ジャンケンポン 小沢 寛子 川名 和恵
9	28	金		「共育ち」していくこれからを考える	「共育ちになっていくには？」 ワークショップを通して現状を見つめる
10	12・6	土	「クリスマスコンサート」 地域の演奏家の演奏と話を聞いて考える		ヴァイオリン 鈴木 智子 ギター 江間 常夫
11	10	水	①今現在の記録集をつくるための方法のひととして製本を学ぶ ②学びを振り返り、修了式		手作り絵本作家 大石 寛子 職員

●開設場所 岡上分館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 2歳以上就学前の子どもとその親

●参加者数 19人(男0人、女19人)

●延べ人数 180人

●保育内容 自由遊び お散歩

●保育参加者数 19人(男10人、女9人) ●保育者 ジャンケンポン

Ⅲ2 (2) 市民館保育活動

施設名	学 級 名	回数	子どもの参加者数	対象年齢	延べ人数	保 育 者
教育文化会館	識 字 学 級	40	29人	2歳以上	155人	公募登録ボランティア
	家 庭 ・ 地 域 教 育 学 級	5	9人	2歳～就学前	26人	ポピンズ
	家 庭 ・ 地 域 教 育 学 級	5	6人	2歳～就学前	23人	ポピンズ
	自 主 グ ル ー プ 家 庭 教 育 学 級 「 一 人 前 の 子 育 て 」	5	4人	2歳～就学前	11人	ポピンズ
分大館師	うきうき子育て応援講座	6	12人	1歳半～就園前	58人	クローバー
田島分館	か る が も 親 子 ス ク ー ル	5	22人	2歳～就園前	104人	保育グループビーなつ
	元 気 っ 子 ク ラ ブ	5	3人	0歳～2歳	12人	
	読 み 聞 か せ ス テ ッ プ ア ッ プ 講 座	4	8人	0歳～就園前	34人	
幸市民館	家 庭 ・ 地 域 教 育 学 級	9	5人	2歳～就学前	33人	幸保育学習会
	男 女 平 等 推 進 学 習	9	17人	2歳～就学前	125人	
	識 字 学 級	36	13人	1歳～就学前	155人	キャンディ
	市 民 自 主 学 級 (お ひ さ ま ク ラ ブ 2008)	9	22人	2歳～3歳	205人	幸保育学習会
	市 民 自 主 企 画 事 業 (遊 び の 中 で 育 ま れ る も の)	5	11人	2歳～就学前	40人	わたぼうし
	子 育 て 支 援 啓 発 事 業 (子 育 て 講 演 会)	1	13人	2歳～就学前	13人	幸保育学習会 キャンディ
日吉分館	家 庭 ・ 地 域 教 育 学 級	11	15人	1歳半～2歳11ヶ月	132人	ぼっぼ
	ボ ラ ン テ ィ ア 研 修	5	3人	4歳～5歳	14人	
中原市民館	第1期家庭・地域教育学級(1) 子どもの声を聞こう2008	5	6人	2歳～4歳	25人	ぼかぼかの会
	第2期家庭・地域教育学級(2) お父さんの魅力倍増講座	4	1人	2歳～4歳	4人	にじの会
	識 字 学 級	32	10人	1歳3ヶ月～5歳	147人	ぼかぼかの会
	子 育 て 交 流 活 動 (子 育 て 講 演 会)	2	37人	3ヶ月～2歳	37人	どんぐりの会 ぼかぼかの会
	市 民 自 主 学 級 (親 子 で 育 つ)	11	24人	2歳～3歳	197人	にじの会
	市 民 自 主 学 級 (プ レ イ セ ン タ ー 遊 び の 広 場)	13	25人	1歳半～4歳	82人	ぼかぼかの会
	市 民 自 主 学 級 (子 育 て ス ト レ ス ケ ア)	5	11人	2歳～就学前	21人	ぼかぼかの会
	市 民 自 主 企 画 事 業 (食 育 子 ども の 生 活 リ ズ ム)	1	8人	1歳～就学前	8人	東京第四友の会 小杉方面
高津市民館	識 字 学 級	34	23人	1歳～4歳	201人	登録保育ボランティア
	家 庭 ・ 地 域 教 育 学 級	8	19人	2歳～3歳	102人	
	男 女 平 等 推 進 学 習 (1)	5	7人	1歳～4歳	24人	
	男 女 平 等 推 進 学 習 (2)	1	1人	1歳半～3歳	1人	

施設名	学級名	回数	子どもの参加者数	対象年齢	延べ人数	保育者
高津市民館	平和・人権学習(2)	1	2人	5歳～7歳	2人	登録保育ボランティア
	市民自主学級 (心をつなぐ絵本でやわらか育児PartⅡ)	5	15人	1歳半～3歳	64人	
	市民自主学級 (今を生きる憲法)	1	1人	1歳～4歳	1人	
橘分館	市民自主学級 (子育ては自分育て)	11	20人	2歳～就園前	174人	たけのこ
	市民自主学級 (発達障害を知る)	6	9人	1歳半～就園前	48人	ナルク川崎
	保育ボランティアセミナー	5	6人	2歳～就園前	18人	
	家庭・地域教育学級	8	13人	1歳半～就園前	79人	たけのこ
宮前市民館	識字学級	36	25人	1歳～就学前	273人	宮前市民館保育 ボランティア登録者
	男女平等推進学習	5	3人	1歳～就学前	3人	
	市民自主企画事業 (子育て交流集会)	3	15人	1歳半以上	35人	
	市民自主学級 (親子学級)	15	18人	1歳半～就学前	241人	個人保育者ボランティア
	市民自主学級 (子どもと絵本の初めてののであ)	5	15人	1歳半～就学前	53人	宮前市民館保育 ボランティア登録者
	家庭地域教育学級 (子育て応援教室)	7	5人	1歳半～就学前	15人	
	家庭地域教育学級 (学齢期の発達障害とは)	7	2人	1歳半～就学前	5人	
	保育ボランティア研修	9	1人	1歳半～就学前	4人	
菅生分館	家庭・地域教育衣学級 子育て・子ども・わたし	5	15人	首が据わっている乳児 から未就学児	62人	登録ボランティア
	市民自主学級 地域で★支えあう★子育て	5	12人		29人	
	家庭・地域教育衣学級 子育て中の今を楽しく	6	16人		56人	
多摩市民館	識字学級(1)	38	19人	0歳～(応相談)	173人	多摩保育グループ
	家庭・地域教育学級(2) (聞こう!話そう!子育て☆しゃべり場)	9	7人	2歳以上	19人	
	市民自主学級 (たま親子学級)	4	22人	2歳～就学前	136人	
	市民自主企画事業 わたしたちと発達障がい・自閉症	5	12人	1歳半以上	14人	
	識字ボランティア研修	3	2人	0歳～(応相談)	2人	
麻生市民館	家庭・地域教育学級	10	19人	1歳半～3歳	138人	ジャンケンボン
	ボランティア研修	6	5人	2歳～3歳	25人	
	男女平等推進学習	5	10人	2歳～3歳	43人	
	識字学級	36	18人	1歳～3歳	199人	
	市民自主学級 (プレーパークをつくろうⅡ)	5	8人	1歳～3歳	25人	
	分岡館上	家庭・地域教育学級	11	19人	2歳以上	

Ⅲ2 (3) 保育ボランティア研修

幸

主題：地域における子育て支援の担い手である保育ボランティアの育成

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	6・ 3	火	現代の子育て環境の変化や地域で子どもたちが様々な体験をする大切さを学ぶ	地域で支える子育てとは…？ 今なぜ保育が必要とされているのか？	青空保育「つくしんこ」 主宰 文 多恵
2	10	火		地域で支える子育てとは…？他人との関わりや体験がもたらす親・子の成長	
3	17	火	子どもを取り巻く環境を知る	子どもの心を受け止める 子どもの発達心理を学ぶ	発達心理士 松鹿 光
4	24	火	子どものために親は何をすべきかを考える	【公開講座】 子どもの成長をどう見守るか	日本保育学会 常任理事 岡 健
5	7・ 1	火	保育現場に必要な安全知識や遊びを学ぶ	いざという時のために① 子どものケガと応急処置	日本赤十字社 指導員
6	8	火		いざという時のために② 災害時の対応策と遊びの実習	河原町保育園 保育士 飯島 幸子
7	15	火	まとめ	これからの活動を考える	職員

●開設場所 幸市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方

●参加者数 27人（男0人、女27人）

●延べ人数 95人

高津

主題：市民館保育の考え方や保育ボランティアとしての知識を学ぶ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・ 18	火	市民館保育活動を理解する	市民館保育とは 意義とあゆみ	宮前市民館菅生分館 館長 小柳 俊子 高津市民館登録ボランティア2名
2	25	火	保育ボランティアとしての視点や役割を理解する	子どもの心を受け止める① ありのままの子どもに出会うおもしろさ	りんごの木こどもクラブ 代表 柴田 愛子
3	12・ 9	火		子どもの心を受け止める② 幼児期の心の成長を理解する	川崎幸クリニック 臨床心理士 稲富 正治
4	1・ 13	火		実習の振り返り 市民が地域の子育てに関心を持つこと	小柳 俊子
5	20	火	ボランティア活動の意義	「子ども」に関わるボランティアについて	共育ひろば 主宰 牧岡 英夫

●開設場所 高津市民館

●時間帯 10:00～12:00

●対象 関心のある方および保育ボランティア

●参加者数 29人（男0人、女29人）

●延べ人数 66人

宮前

主題：市民館保育のスキルアップをはかる

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	11・5	水	市民館で行われている「保育」の役割や意義を知る	オリエンテーション／自己紹介 保育ボランティアについて知る	職員
2	12	水	子どもの発達を知る	年齢ごとの子どもの心と体の発達を知り、 子どもの成長を理解する	文京学院大学 教授 金子 智栄子
3	19	水	現代の親と子がおかれています 状況とはどのようなものかを知る	子育て中の親の気持ち等を聞き、親とボラ ンティアとの関係の持ち方を考える	子育てグループ
4	26	水	保育中に起こりうる非常 時の対応と心構えを学ぶ	横浜市民防災センターの見学と講習	横浜市民防災センター 職員
5	12・2	火	室内での幼児の事故を起 こさないために日頃から できることを学ぶ	普通救命救急講習／乳幼児の心肺蘇生法 AEDの実技	宮前消防署 救急係長 阿波野 俊昭
6	3	水	実際に保育ボランティア として保育するとはどう いうことか学ぶ	子どもの心と体の発達を理解したうえで、 市民館保育とはどういうものか知る	文京学院大学 教授 金子 智栄子
7	16	火	子どもも保育者も楽しい 時間を過ごすにはどうす るか考える	手遊びの実習 これからの自身の活動について考える	まめっこひとつの会 神谷 ひろ子
8	1・21	水	「障がい児保育」について学ぶ 保育ボランティアとして の資質を高める	「障がい児保育」について学ぶ	日本女子体育大学 准教授 雨宮 由紀枝
9	2・17	火		子どもの遊びの世界を理解する	人形劇団ひばりあむ 代表 永野 むつみ

- 開設場所 宮前市民館 他
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 関心のある方
- 参加者数 24人（男0人、女24人）
- 延べ人数 62人
- 保育内容 自由遊び
- 保育参加者数 1人（男0人、女1人）
- 保育者 宮前市民館保育ボランティア登録者

麻生

主題：保育ボランティア ブラッシュアップ講座

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	7・11	金	資質の向上をめざして 学び、地域で子育て支援 者が求められている背景 に理解を深める	子どもの育ちを支える保育 保護者とのコミュニケーションのとり方	田園調布学園大学 講師 高嶋 景子
2	18	金		子育て支援の背景と現状 求められている支援力とは	NPO法人ままとんきっず 理事長 有北 いく子
3	8・26	火		幼児の事故防止と応急処置 緊急時や災害時の心得	麻生消防署 職員 狩野 照美
4	9・2	火		年齢に応じた、心とことばを育てる ことば遊び・ハンカチ遊びの実習	幼児教育研究家 齋藤 二三子
5	9	火		保育者の役割と関わり方 手遊び・わらべうたの実習	おはなしかご 語り手 城内 三枝子

- 開設場所 麻生市民館
- 時間帯 10:00～12:00
- 対象 保育ボランティアの活動をしている方
- 参加者数 34人（男0人、女34人）
- 延べ人数 87人

Ⅲ3 (1) 区家庭教育推進協議会

川崎区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎ 中村 卓司	川崎区PTA協議会会長	前島 和美	川崎区PTA協議会副会長
○ 松崎 良子	教育文化会館館長	野口 恵子	川崎区地域教育会議子ども会議 担当副会長
藤田 秀樹	桜本小学校校長		

●開催日 9月9日、3月11日

幸区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎ 齋藤 茂	幸区PTA協議会会長	花岡 睦美	幸区PTA協議会書記
○ 伊勢 実	南加瀬小学校校長	伊藤 健	主任児童委員
畑 伸幸	幸区PTA協議会副会長	豊岡裕一郎	幸市民館館長

●開催日 6月25日、3月12日

中原区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎ 水野 滋弘	中原区PTA協議会会長	荒井 正明	大谷戸小学校校長
○ 松尾 純代	中原区PTA協議会副会長	植村 稔	中原市民館館長
垣地 史朗	中原中学校校長		

●開催日 6月19日、10月10日、3月12日

高津区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎ 高橋 和久	高津区PTA協議会会長	風間 康雄	東高津小学校校長
小泉 昌代	高津区PTA協議会副会長	金 俊一郎	高津区地域教育会議議長
岡島 広幸	西高津中学校校長	昼間 豊	高津市民館館長

●開催日 6月6日、11月14日、3月13日

宮前区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎ 田中 淳	宮前区PTA協議会会長	吉田 和江	向丘中学校校長
○ 東出ゆかり	宮前区PTA協議会書記	秋山 俊幸	鷺沼小学校校長

●開催日 6月10日、3月10日

多摩区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎ 森山 久子	多摩区PTA協議会会長	浅井由紀恵	多摩区PTA協議会成人教育委員
○ 高橋 実	宿河原小学校校長	藤井 賢実	多摩市民館館長
○ 須崎よし江	多摩区地域教育会議 (多摩区地域教育会議会計)		

●開催日 5月25日、10月31日、3月11日

麻生区家庭教育推進協議会

(◎は会長、○は副会長)

氏名	所属	氏名	所属
◎ 梅澤 進	麻生区PTA協議会会長	三枝 厚子	麻生区PTA協議会副会長
○ 村上 寛	麻生小学校校長	小林由美子	麻生区PTA協議会副会長
山田 安之	麻生区地域教育会議幹事	小金井武春	麻生市民館館長

●開催日 7月10日、11月13日、3月12日

Ⅲ3 (2) P T A 等家庭教育学級

※参加者数 () 内は男性

実施団体	開設期間	回数 参加者数	◆テーマ◆ / 学 習 内 容
殿町小学校 P T A	7・8～ 12・4	4 60(0)	◆親と子の健康と安全を考えよう◆ ネット社会の落とし穴/震災から子どもを守る
四谷小学校 P T A	6・24～ 2・13	3 84(2)	◆さまざまな危険から子どもを守るには◆ さまざまな暴力から子どもを守るためには/救命救急法を学ぶ
東門前小学校 P T A	7・8～ 11・13	3 87(2)	◆知ろう!学ぼう!考えよう◆ 国際教育/薬と健康/読み聞かせ
大師小学校 P T A	6・19～ 10・23	3 86(1)	◆子どもとのコミュニケーションを大切にしよう◆ 防犯について犯罪から子供を守ろう/親と子のコミュニケーション他
川中島小学校 P T A	10・6～ 1・22	3 89(2)	◆安心できる子どもの世界を◆ 子どもの本音に耳を傾けよう/子どもに話安い性の話を/今の子どもたちは
藤崎小学校 P T A	6・26～ 1・22	3 63(4)	◆学校環境を理解し子どもの安全を守る◆ 子どもの権利を知る/救命講習AEDについて/大人の為のワークショップ
東桜本小学校 P T A	6・11～ 1・9	4 165(3)	◆子どもを守る為に学校家庭でできること◆ 子どもの安全のためにいざという時の為に/親子で安全を考えよう/他
桜本小学校 P T A	9・12～ 1・9	3 314(138)	◆心と体も健やかに過ごすために◆ 子どもたちの成長と食生活との関わりについて知ろう/他
大島小学校 P T A	7・11～ 12・11	3 60(0)	◆楽しく学び心豊かに子育てを◆ 子どもの命を守る/食育を考える/親・子どもの安全を考える
渡田小学校 P T A	9・30～ 1・28	4 89(1)	◆子どもの環境を考える◆ 外遊びの環境 (紫外線対策) /普通救命講習/おこづかいから始まる金銭教育
東小田小学校 P T A	7・10～ 2・3	4 70(12)	◆子どもの安全を考える◆ 知っていますか?子どものネット遊び/食育・味覚教室/三校合同講演会/他
小田小学校 P T A	6・10～ 1・17	3 82(0)	◆子どもを守る◆ 学校の立場対応/子どもが巻き込まれやすい事故・事件犯しやすい非行/他
浅田小学校 P T A	6・13～ 2・3	4 91(1)	◆子どもたちの為の安全で豊かなフィールド (場) づくり◆ 一般救急・AED講習/三校合同講演会/薬物乱用防止教室/他
東大島小学校 P T A	6・13～ 1・29	3 62(8)	◆守ろう!子どもの心と身体◆ 子どもの権利学習/ナチュラルクリーニング入門講座/特別支援
向小学校 P T A	7・7～ 2・18	3 82(0)	◆コミュニケーション～今・大切な事～◆ IT犯罪から子どもを守る為に/ナチュラルクリーニング入門講座/他
田島小学校 P T A	7・2～ 11・26	3 92(0)	◆子どもの安全と安心・健やかな成長の為に!!◆ 子どもの安全/健やかな成長の為に/他
新町小学校 P T A	7・15～ 12・11	3 49(1)	◆子どもの安全を考える◆ 夏休みを安全に過ごす/子どもの安全と携帯電話/他
旭町小学校 P T A	6・6～ 2・2	3 70(10)	◆子どもたちの笑顔を守る為に私達にできることは◆ CAP/救命救急/IT学習会 (知っていますか?子どもたちのネット遊び)
宮前小学校 P T A	7・16～ 2・25	4 253(12)	◆今、守るもの～スペシャルリストと親子でふれあう◆ CAP/子どもの安全/子どもの心の安全について/他
川崎小学校 父母と先生の会	6・17～ 2・6	3 71(0)	◆暴力防止・親子のあり方・家出役立つ救急措置を学ぶ◆ 子どもへの暴力防止を考える/子どもの成長に伴う親の接し方/他
京町小学校 P T A	6・30～ 11・6	3 100(12)	◆みんなで守ろう!みんなの未来◆ 子どもと一緒に学ぼう食育について/防災について/お金について学ぼう/他
田島養護学校 P T A	7・7～ 1・22	5 150(70)	◆親子で心と体を育む◆ 救急救命法/親子でストレッチ/障害児が遊べるおもちゃ作りパート1/他

	実施団体	開設期間	回数 参加者数	◆テーマ◆ / 学習内容
幸 市 民 館	南河原小学校 P T A	6・5～ 1・29	4 114 (6)	◆親の意識を高め子育てのヒントを探す◆ 地域の歴史から子どもを知る/コミュニケーション/保健室の子どもの様子他
	御幸小学校 P T A	6・9～ 3・2	4 132 (11)	◆“つなげよう学校・家庭・地域のわ”◆ CAP/心肺蘇生法/チャイルドケア/親子音楽鑑賞会
	西御幸小学校 P T A	7・3～ 2・27	3 39 (0)	◆子どもと共にどう成長するか◆ 命の大切さ/心を元気に/子どもの健康/食について
	戸手小学校 P T A	6・14～ 2・6	3 103 (0)	◆共に生きる力・心を育てる◆ 携帯電話・インターネットの利用/親子の心と体作り/食育
	古川小学校 P T A	6・4～ 2・19	3 81 (4)	◆子どもの安全と健やかな成長のために◆ CAP/IT講習会/心身のリフレッシュ
	東小倉小学校 P T A	6・19～ 2・19	3 112 (1)	◆子どもの豊かな成長のために◆ CAP/お小遣い/性を語る親になるには
	日吉小学校 P T A	6・14～ 12・6	4 98 (10)	◆親子のコミュニケーション力を高める◆ 食育/携帯電話・PCの与え方、使わせ方/性/親子調理実習
	下河原小学校 P T A	7・11～ 2・6	4 75 (1)	◆親と子の信頼と健全な生活を考える◆ 給食試食会/子どもを災害から守る/親子のコミュニケーション/閉講式
	小倉小学校 P T A	5・28～ 2・10	4 137 (0)	◆輝かしい子どもの明日のために◆ プレ開講式(給食試食会)/CAP/エコクラフト/成長期の子どもの心と体
	南加瀬小学校 P T A	7・3～ 1・30	3 75 (0)	◆親子で心健やかに◆ 救急救命講習/地域の方とふれあい子育てを考える/子どもの心身の成長
夢見ヶ崎小学校 P T A	6・10～ 2・7	4 221 (41)	◆豊かな成長を願って◆ 親子のふれあい/救急救命講習/親子のコミュニケーション/親子音楽鑑賞	
中 原 市 民 館	平間小学校 P T A	6・5～ 11・21	3 60 (0)	◆親子の健全な心と身体を作る◆ 救命救急法/親子でできるストレッチを学ぶ/食育～おいしく楽しく食の安全を考えよう
	玉川小学校 P T A	7・11～ 11・7	4 141 (1)	◆子どものすこやかな心身の成長を願って◆ いざという時の家庭での対応を学ぶ/親子で健康的な生活を送る/心にゆとりを持ち余裕のある子育てをするために
	大戸小学校 P T A	6・26～ 1・28	3 146 (3)	◆子の成長、親の成長～育てよう心と体◆ 情報モラル教育/CAP大人ワークショップ/子どもの頃から家族ぐるみで～防ごうメタボリックシンドローム
	苅宿小学校 P T A	6・26～ 2・6	3 89 (0)	◆親子の絆を深め、健全な心と身体をつくる◆ 子育て親育てに役立つコミュニケーション術/子どもの体力を考える/子どもを取り巻くネット社会
	東住吉小学校 P T A	7・8～ 1・27	4 127 (2)	◆みんなで守ろう 大切な命◆ CAP大人のワークショップ/ケータイ安全教室/豊かで柔らかな家庭作りに・子どもも大人も健康な毎日を過ごすために
	大谷戸小学校 P T A	7・8～ 2・13	5 539 (45)	◆お母さん、子どもの話に耳を傾けていますか?◆ ハッピー・コミュニケーション/駐日パラグアイ大使に聞くグローバルズムについて/子どもが育つ魔法の言葉
	井田小学校 P T A	6・25～ 2・2	3 165 (1)	◆親子で学ぶ身体作り◆ 健全な身体作り(夏を健康に過ごす食生活)/性教育/子どもの体力づくりに対して～フロンターレU18の監督に聞く
	今井小学校 P T A	7・11～ 12・4	3 126 (1)	◆子どものために、今できることは?◆ CAP大人のワークショップ/親子でできる健康づくり/携帯・ネット安全教室
	上丸子小学校 P T A	6・3～ 7・8	3 130 (0)	◆子どもの心と身体を守り育てるために◆ 人権尊重と国際理解について(国境なき医師団活動)/携帯電話の危険性について/食育・子どもの心と身体について
	西丸子小学校 P T A	6・11～ 2・17	3 108 (1)	◆親と心のゆとりは、子どもの笑顔へ◆ ゆとりある子育てのために～親子のコミュニケーション/それぞれの戦後(戦争を語り継ぐ会)/音のない世界って?
中原小学校 P T A	7・3～ 2・20	4 395 (20)	◆子どもの心と体の健全育成を目指します◆ 救命救急法/食育のすすめ(服部幸應講演会)/子どもの夢を応援しよう!スポーツキャスター・宮本和知	
宮内小学校 P T A	7・7～ 1・16	4 268 (0)	◆子どもと親のきずなを深める◆ 学校と家庭の協働・子との関わり方を学ぶ/子どものネット遊びや携帯電話の使い方/食育/子どもの体と心・性教育	

	実施団体	開設期間	回数 参加者数	◆テーマ◆ / 学習内容
中原市民館	下小田中学校 P T A	6・9～ 3・7	3 142 (4)	◆子どもを取りまく環境を学び、親として何が出来るかを考える◆ CAP大人ワークショップ / 食育 / NECネット安全教室
	新城小学校 P T A	6・20～ 1・20	5 219 (4)	◆コミュニケーションを高めよう、心も体もリフレッシュ◆ 地域との関わり・わが町新城 / 食育 / 色にあらわれる己の心理を学ぶ / インターネット安全教室
	新城幼稚園父母の会	7・9～ 11・12	3 92 (0)	◆子どもの安全と心身ともに健やかな成長を願って◆ 救命救急法 / 「幻の子ども像」 / 親子ピクスで楽しくコミュニケーション
	住吉中学校 P T A	6・12～ 2・7	3 81 (5)	◆時代にあった子育てを学びあう◆ 校長先生を囲んで / インターネット安全教室 / フロンターレ育成部トレーナーに聞く、強い身体を作る栄養学
	宮内中学校 P T A	9・27～ 3・7	4 69 (1)	◆思春期の子どもとつきあう◆ 「もったいない」の心・物を大切に作るエコ・リサイクル / 子どもの身体の発達・正しい姿勢について / 思春期の上手なやりきり方
高津市民館	子母口小学校 P T A	7・4～ 1・19	3 143 (3)	◆親子ともに豊かな心と体を育む◆ 子どもの発達/命の大切さをどう伝えるのか/不登校ひきこもりについて
	橘小学校 P T A	6・1～ 1・22	5 345 (25)	◆育てよう！子ども達の笑顔そして明るい未来◆ 親子のコミュニケーションについて/携帯電話・ネット安全教室・救命救急/子どもの金銭感覚について / 子どもに伝える性教育
	末長小学校 P T A	7・1～ 12・4	4 134 (0)	◆心と身体の健康◆ 音楽を生活に取り入れる方法について/スキンシップの力/子どもたちの歯と健康について
	新作小学校 P T A	6・26～ 1・22	4 95 (0)	◆今 親として子どもに対する接し方をみつめなおす◆ 子どもと大人のつきあい方/子どもと性が語れるようになる
	東高津小学校 P T A	6・30～ 1・19	4 215 (9)	◆子どもの安心のために大人ができること◆ 子どものネット遊びについて / 子どもを暴力から守るために大人ができること/食の安全について/親子関係を円滑にするコーチング法
	久本小学校 P T A	7・1～ 11・20	3 219(0)	◆今、子どもたちのためにできること◆ 子どもの事故や病気の対処法/子どもの心の変化に気付くには/性について語るために必要な知識や伝える方法を学ぶ
	坂戸小学校 P T A	7・3～ 2・5	3 79 (0)	◆身近なところから社会力を身につける◆ お小遣いを通して子どもの金銭感覚を養うには/地域の防犯対策や護身術について/食の大切さについて
	高津小学校 P T A	7・17～ 11・11	3 113 (0)	◆子どもたちの健全な成長と幸せを祈って◆ 安全で豊かな食事や睡眠について/携帯電話・ネットの安全利用について/子どもたちとの関係づくり
	久末小学校 P T A	7・8～ 1・23	3 106 (0)	◆学ぼう！今どきの子ども事情◆ 家庭で大切にしてほしいことについて/携帯電話の利用について家庭でのルール作り/性教育について
	下作延小学校 P T A	7・1～ 2・25	4 122 (4)	◆子どもたちの明るい未来のために◆ 子どもをとりまく環境の変化について / ケータイ・ネットトラブルの現状と防止策/誘拐防止にむけて/地域の外国人について学ぶ
	久地小学校 P T A	9・11～ 2・5	3 123 (4)	◆親と子の未来について◆ 子ども達の育ちと親の役割/日常生活から考える防犯対策/学校でくりかえされるいじめについて
	西高津中学校 P T A	6・14～ 11・22	2 72 (0)	◆教育について語る◆ 校長を囲んで教育について語る/AED 普通救命講習会
	橘中学校 P T A	7・8～ 11・26	4 81 (9)	◆親子で学ぼう子どもの命の大切さ◆ 親子で学ぼう、子どもの命の大切さ/教育プランの活用のされ方/思春期の子ども達の心について/ランチサービス試食について
宮前市民館	西野川小学校 P T A	6・13～ 1・23	3 98 (3)	◆子どもの心と体を守る◆ 子どもへの暴力防止/ネット社会において子どもを守る/子どもの心と体の変化を知る
	南野川小学校 P T A	7・8～ 11・18	3 84 (0)	◆親子で健康な心と身体を作ろう◆ 子どもを携帯電話・インターネット社会から守ろう/家庭でできる食育について/他
	西有馬小学校 P T A	7・10～ 11・27	3 220 (0)	◆親と子の明るい未来のために…◆ 分かっちゃいるけどほめられない！まだ間に合う親と子のコミュニケーション/他
	鷺沼小学校 P T A	9・25～ 11・20	3 324 (0)	◆家族の「心と身体の健康」を取り戻そう◆ 食育「育み、はぐくまれ 言葉の力」 / 子とともが暴力から自分を守る方法/他
	上作延小学校 P T A	6・13～ 2・6	3 90 (4)	◆子どもの心身の健やかなる成長の為に◆ 自分の権利を知り、自分を守ることが出来る子どもに/他

	実施団体	開設期間	回数 参加者数	◆テーマ◆ / 学習内容
宮 前 市 民 館	南原小学校 P T A	10・9～ 11・25	4 67 (0)	◆気づいてあげませんか？その心の悩み◆ 精神的な病いに対する知識と予防/心と身体のリラックスのため/他
	向丘小学校 P T A	6・30～ 12・19	4 140 (12)	◆「守る」子どもをとりまく環境を考えよう◆ 子どもを誘拐や犯罪から「守る」/いざというとき子どもの命を「守る」/他
	向丘中学校 P T A	7・9～ 11・14	3 79 (0)	◆親子の健全な心身を育むために◆ 思春期の子どもの持つ悩みを知る/ストレスを与える身体への影響を考える/他
	富士見台小学校 P T A	7・10～ 11・27	3 107 (1)	◆親子でつくろう！健やかな心と身体◆ ジュニア期の身体づくり・健康づくり/母親の心と身体/他
	宮崎台小学校 父母と先生の会	7・4～ 11・7	3 230 (1)	◆笑顔で伸びよう！親と子◆ 子どもを認め、やる気にさせるストローク～太陽の子育て～/他
	宮前平小学校 P T A	7・10～ 11・11	3 116 (0)	◆親子で明るく楽しいコミュニケーション◆ 子どもの成長と食事/親子で高めよう防災知識/子どもの心を受け止める！
	土橋小学校 P T A	7・4～ 1・13	3 303 (6)	◆親子の健全な“心”と“身体”◆ 笑顔で子育て/CAP子どもたちの安全な暮らしのために大人ができること/他
	宮崎小学校 P T A	6・30～ 2・19	3 149 (0)	◆親子がより良く育つためには！◆ 「CAP」自分の権利を知り、自分を守ることができる子どもに/他
	西梶ヶ谷小学校 P T A	7・3～ 10・26	3 184 (10)	◆子どもの心と身体を理解しより良い親子関係を作る◆ 家族で元気アップ作戦～子どもの体力向上を目指して～/思春期の体と成長/他
	犬蔵小学校 P T A	7・9～ 2・2	4 147 (0)	◆親と子のコミュニケーションを深めるために◆ 人との出会いや学び続ける楽しさについて考える/他
白幡台小学校 P T A	7・8～ 12・2	3 101 (0)	◆親子が豊かに成長するために。今、何ができるのか？◆ 我が子との接し方/子どもが暴力から自分を守る方法/他	
多 摩 市 民 館	稲田小学校 P T A	6・23～ 2・4	4 326 (10)	◆家族の時間 いきいき！◆ 家族でいきいきコミュニケーション/家族の命を守る/家族でいきいき体験/他
	長尾小学校 P T A	7・10～ 2・12	4 111 (1)	◆親子・学校・地域のつながりを深めよう◆ 人を良くすると書いて『食』食育と給食/子どもとの接し方/地域から学ぼう！/他
	宿河原小学校 P T A	6・13～ 2・27	4 159 (3)	◆来て見ていっしょに学ぼう子どもの未来のために◆ ストレッチで親子のコミュニケーション/安全な携帯電話、インターネット/他
	登戸小学校 P T A	7・16～ 1・29	3 143 (1)	◆素敵な子育て！◆ 子育て経験談や実践などの話を伺う/思春期を知ろう/読み聞かせのすすめ方
	中野島小学校 P T A	6・24～ 12・9	3 125 (4)	◆子どものために安全で健康な環境づくりを◆ もし性犯罪にまきこまれたら？/インターネットの安心安全な使い方/他
	東菅小学校 P T A	7・10～ 2・10	4 138 (2)	◆親と子心とからだのスキンシップ◆ 子どもの栄養と健康を考える/子どもの命を守る方法を身につける/他
	南菅小学校 P T A	6・7～ 2・17	3 109 (4)	◆子どもの笑顔を守るための家庭、学校、地域の役割◆ CAP子どもの人権と心身を守る/食育を考える/学校教育、家庭教育のあり方を学ぶ
	西菅小学校 P T A	6・11～ 2・18	3 195 (10)	◆育もう 愛の力◆ 給食を通して食育を考える/親子で学ぼう多摩川のすばらしさ/育もう、愛の力
	菅小学校 P T A	6・19～ 1・31	4 134 (5)	◆未来を担う子どもたちに 今親としてできること◆ 目の前の命を救う/子どものSOS親の立場から/思春期の子どもの成長理解/他
	東生田小学校 P T A	6・20～ 11・28	3 114 (2)	◆健やかな子どもの成長のための親の役割◆ 食育について学ぶ/大切な家族の生命を守る/他
三田小学校 P T A	7・8～ 2・3	3 90 (3)	◆三田からはじまるエコ育◆ 出前ゴミスクール/三田小でのエコを考える/子どもと一緒に家庭でできるエコ	
生田小学校 P T A	7・16～ 1・27	4 128 (0)	◆健康で心豊に、楽しい子育てを目指そう◆ 命を守り助ける方法/暴力から子どもを守るために/心の通い合う親子関係/他	

	実施団体	開設期間	回数 参加者数	◆テーマ◆ / 学 習 内 容
多摩市民館	南生田小学校 P T A	6・5～ 2・18	4 211 (2)	◆守ろう育てよう大切な命～心と体の笑(わ)◆ 暴力から自分を守るために/食育の重要性を学び親子のつながりを考える/他
	生田幼稚園 さくらの会	7・2～ 12・10	3 110 (0)	◆心と体と食から学び親子のきずなを考える◆ 心と体のバランスを考える/食育について学ぶ/他
麻生市民館	麻生小学校 P T A	6・20～ 1・30	6 324 (2)	◆教育・知育・食育の”育”について◆ 救命講習会/CAP講習会/相模ハム工場見学/コーチング講演会/ヨガ/更年期講演会
	王禅寺小学校 保護者と教職員の会	7・3～ 1・23	4 97 (0)	◆幸せがし◆ 子どもと親の幸せ/「朝食」と「おやつ」/新型インフルエンザについて/親業講座
	岡上小学校 P T A	7・4～ 1・27	3 110 (0)	◆子どものために知っておきたいこと◆ 親と子の読書の楽しみ方について/ 性教育/子どもの運動能力を伸ばすために
	柿生小学校 P T A	7・17～ 2・10	3 131 (2)	◆命の大切さ◆ CAP/子どもの悩み、親の悩み/命の大切さ～どう伝えよう性のこと～
	片平小学校 P T A	6・24～ 11・28	3 109 (0)	◆子どもの心と体を守る◆ 普通救命講習/親子のコミュニケーション/「児童見守りのポイント」を考える
	金程小学校 保護者と教職員の会	6・2～ 2・5	4 270 (6)	◆優しく広げられ、心育て、子育て、親育て◆ CAP/備えよう!新型インフルエンザ/子どもと正直に向き合う/笑顔の朝ごはん
	栗木台小学校 P T A	7・15～ 1・22	3 184 (0)	◆子どもの心と体の成長を見守る◆ 救命救急講習/「性」の知識を伝える/子どもとよい関係を作る～コミュニケーション
	真福寺小学校 P T A	7・4～ 12・5	3 75 (0)	◆備えあれば憂いなし、子どもに教える大切な話◆ どう伝える?大切な「お金」の話/家族と地域を守る為/靴との上手な付き合い方
	千代ヶ丘小学校 P T A	6・19～ 12・12	4 137 (3)	◆子どもを取り巻く環境を考える◆ 親子で話そう性教育/CAP/遊びの中でこそ育つもの～麻生区プレーパーク事情～
	長沢小学校 P T A	7・4～ 1・20	4 104 (2)	◆すこやかに育て◆ 救命救急講習会/性教育講演会/親子のコミュニケーションセミナー/健美操体操講座
	西生田小学校 P T A	7・9～ 2・3	4 166 (5)	◆学んで守ろう!子どもの安全と健康◆ 西生田小の食育を考える/CAP/発達障がい/携帯電話の危険性
	白山小学校 P T A	10・2～ 1・14	3 64 (3)	◆命について考える◆ 健やかな子どもの教育をする為に/生きていく事の素晴らしさ/白山の自然環境を伝える
	はるひ野小学校 P T A	7・3～ 10・2	3 148 (0)	◆子どもをとりまく環境を学ぶ◆ 親子安全(護身術)/インターネット犯罪から子どもを守る/食育
	東柿生小学校「保護 者と教職員の会」 P T A	9・18～ 11・20	3 147 (1)	◆健康な心と身体を育むために◆ 救命救急講習会/学校給食から食育/介助犬から～思いやりと自分にできる事を考える～
	南百合丘小学校 P T A	7・17～ 1・26	5 133 (2)	◆心を守る・体を守る～笑顔のある生活～◆ 食育/ジャザサイズ/救命講習会/インターネット犯罪から子どもを守るために/他
百合丘小学校 P T A	7・4～ 11・13	3 111 (0)	◆守ろう!子どもの明るい未来のために◆ 子ども達をとりまく事件・犯罪/食育/アレルギー・予防接種について	

Ⅲ3 (3) 自主グループ家庭教育学級

教文 一人前の子育て

主題：家族や子どもが笑顔で過ごせる為の工夫を学ぶ

実施グループ：ワールドキッズ

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	12・ 5	金	子どもの現状を知ること や家族の関係をより良く する為の工夫を学ぶ	川崎区の子どもの現状を学ぶことから我が子への信頼を大切にすることを学ぶ	川崎区民会議委員 宮崎 とみ子
2	12	金		色彩の選び方によりさまざまな効果を生み出すことを学ぶ	カラーセラピスト 川島 彩子 助手 明瀬 泉
3	1・ 16	金		家族で囲む食卓に一手間かけることで味も雰囲気も変わることを学ぶ	日本食糧新聞社 小松原 大靖
4	23	金		お小遣いは夫々の家庭で全く違うことを認識する	ファイナンシャルプランナー 内田 ふみ子
5	30	金		応急手当方法や救急処置の方法を学ぶ	川崎消防署 署員

●開設場所 教育文化会館

●時 間 帯 10:00～12:00 (第5回を除く)

●対 象 小学生を持つ親・関心のある方

●参加者数 27人 (男1人、女26人)

●延べ人数 75人

●企画委員会 8回

●企画委員 5人

●保育内容 自由遊び

●保育参加者数 4人 (男3人、女1人)

●保 育 者 ポピンズ

Ⅲ3 (4) 子育て支援啓発事業

事業名	活動内容	会場
幸区子育て支援啓発事業	①「子育て広場」の開催・子育て支援情報の発信 月2回乳幼児親子の交流、仲間作りのためのフリースペース 原則として第2・3火曜日 10:00～12:00 5月13日(火)～3月17日(火)20回 参加者 親子599組 延べ1197人 ②第4回「みんなで子育てフェアさいわい」開催 2月16日(土)10:00～15:00 幸市民館 参加者969人(大人553人・子ども416人) 主催 幸区子ども総合支援ネットワーク会議 みんなで子育てフェア部会 共催 幸区家庭教育推進協議会 幸区内子育て支援機関・団体による地域交流イベント ③子育て講演会…1月24日(土)10:00～12:00 参加者50人、保育13人 講師:風の谷幼稚園 園長 天野優子	幸市民館
中原区子育て支援啓発事業	子育て広場の開設と子育て講座の開設、及び情報の提供 ①ふれあい子育て広場 0歳～2歳までの親子が交流するフリースペース 実施期間:平成20年5月～21年2月 月2回開催(8月は除く) ②子育て広場deミニ講座 「子どもがおうちで病気やケガをした時の対処法」10月・12月 2回開催 ③目指せスーパーパパ「プチ・パパ検定」 実施日2月28日(土) 市民自主企画事業「ありがとう!!市民館」と合同で開催	中原市民館
高津区子育て支援啓発事業	①キューピーランド 月1回(4・5・8・3月除く) 第2火曜日 10:00～12:00 計8回 参加 438人 協力 保育ボランティア ②「親子ヨガ講習」3月3日(火)10:00～12:00 参加30人 講師:オリーブ母子相談室 助産師 柳澤裕美	高津市民館
宮前区子育て支援啓発事業	①子育て世代が多い宮前区の特徴に着目し、みやまえうえるかむクラスを開催、20年に区に転居してきた未就学児のいる家庭を対象に親子体操や地域別情報交換、区内の子育て情報の提供を実施した(6月11日65組) ②未就学児のいる転入者に子育て情報の入った封筒を贈呈した ③子育てに関するグループのリーフレットを作成、配布した	宮前市民館
多摩区子育て支援啓発事業	子育てひろばの開設と子育て情報の提供 ①子育てひろば 月2回(8月、年末や祝日等を除く) ②外国人の子育てひろば 月1回(8月を除く) ③子育て情報ひろば 年1回	多摩市民館
麻生区子育て支援啓発事業	①子育てフリースペース よち・わく・のび 原則月4回(水)10:00～12:00 ②子育てフリースペース 拡大版 講師を招きイベント形式 年2回 ③世界がもし100人の村だったらワークショップ 1月31日(土)13:30～16:30	麻生市民館

Ⅲ3 (5) 子育てサポーターリーダー養成講座

主題：みんなでいきいき子育て支援

回	月日	曜	学習課題	学習内容	講師・助言者など
1	2・3	火	オリエンテーション アイスブレイキング 今の子育てを知る	顔合わせ、自己紹介 データを基に市内の子育て状況を知る	市民・こども局こども家庭課 課長補佐 堀田 彰恵
2	10	火	7区それぞれの子育て支援策と課題を知る	かわさき子育てネットワークが実施するすくらむ21協働事業「子育て当事者から見た川崎の子育て支援検証フォーラム」報告から子育て支援の実情を知る	かわさき子育てネットワーク (かわっこ) 代表 久保 浩子
3	17	火	参加者同士のコミュニケーションを図る 子育て支援とは何かを考える	市民活動としての子育て支援の歴史を知り、子育て支援とは何かを考える	(有)毎日の生活研修所 代表 矢郷 恵子
4	18(水)~ 26(木)		他区の活動状況を知る	他区の活動現場を視察する	企画スタッフ
5	3・3	火	視察報告と今後の活動について話し合う	視察からわかったことを報告し、今後の活動に向けた意見交換等を行う	矢郷 恵子

- 開設場所 高津市民館 他
- 時間帯 10:00~12:00
- 対象 子育て支援活動経験者、関心のある方
- 参加者数 19人 (男0人、女19人)
- 延べ人数 82人

